

市議会は、**どなたでも傍聴**することができます。

神戸市会の本会議及び  
委員会は、どなた  
でも傍聴いた  
だけます。  
ぜひ一度、  
神戸市会本会  
議場にお越し  
ください。



発行：自由民主党神戸市会議員団  
〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 市役所 1 号館  
TEL：078-322-5846 FAX：078-322-6164  
mail@okadayuji.net <http://www.jimin-kobe.com/>

## 神戸市会本会議・委員会の傍聴

神戸市会の本会議及び委員会は、定員の範囲内でどなたでも傍聴いただくことができます。

神戸市会では、議会と市民の皆様との接点づくりを、議会の総力を挙げて取り組んでおります。議会では、様々な提案が出され、意見の対立もあり、一致することもあります。皆、神戸市をより良い街にしたいという一心で議論をしております。

是非一度議会にお越しいただき、その模様を覗いて下さい。皆様の大切なお声をお寄せ下さい。



## インターネット中継もご覧ください

本会議および委員会はインターネット中継を行っていますので、ぜひご利用ください。概ね過去2年間に開催された会議についての録画映像もご覧になれます。

また、本会議は市役所1号館1階でもモニター中継を行っています。

新型コロナウイルスの屋内感染防止のため、本会議および委員会の一般傍聴をご希望される方は、手洗い・アルコール消毒・マスクの着用、ならびに座席は間隔を空けて身体的距離を確保してお座りいただくようご協力をお願いします。また、発熱(37.5度以上)など風邪症状がある時は傍聴をご遠慮ください。

神戸市会 中継 | 検索



市政全般についてお気軽にご相談下さい

神戸市会議員(垂水区) **岡田ゆうじ**



〒655-0044 神戸市垂水区舞子坂3丁目18-20 TEL: 090-9259-1555 / FAX: 078-330-2335



# 市政報告

神戸市会議員 須磨区

**あだち 和彦**須磨区  
版

神戸市中央区加納町6丁目5-1 電話 078-331-8181 (内線)7060

## 議員定数削減 条例可決

コロナ禍により、市民生活や経済活動が圧迫される中、**市民と共に痛みを分かち合うとともに神戸市会の機能と質の向上を目指し、自民党は率先して議会改革に着手しました。**

### 令和4年6月13日 神戸市会本会議 議事録(抄)

○64番(安達和彦君) 議員提出第36号議案、神戸市会議員定数および各選挙区選出議員数に関する条例の一部を改正する条例の件につきまして、提案議員を代表してご説明申し上げます。

本条例改正は、**議員の総定数について現行より4名減の65名とし、**区別議員定数については、公職選挙法第15条第8項の規定に基づいて、直近の例は、2年10月の国勢調査結果による人口比例に基づき配分を行い、**東灘区、北区、垂水区、西区において、現行より各1名を減とするため、**条例を改正しようとするものであります。

議員定数につきましては、本年1月から3月にかけて3回実施いたしました**神戸市議会制度改革検討会の中で検討を重ねてまいりました。**(中略)各党派との協議の結果、自由民主党、公明党、立憲民主党、共創・国民民主、国民民主党・友愛の各党派の大方の先生方と無所属の松本議員、上原議員、村上議員についてはご賛同いただけるということになり、本日の提案に至ってございます。

また日本維新の会におかれては、議会制度改革検討会の議論において、当初は4名減を主張しておられましたので、本案にご賛同いただけるものと考えておりました。しかしながら、途中で変更された9名減の主張を変えず、我々の提案にご賛同いただけないことは誠に残念であります。

以上、議員の皆様におかれましては、提案の趣旨をご理解いただき、ご賛同いただきますようお願いを申し上げ、提案理由の説明とさせていただきます。

提案議員代表 **安達和彦**

△議員提案議案の提案理由説明をする安達和彦



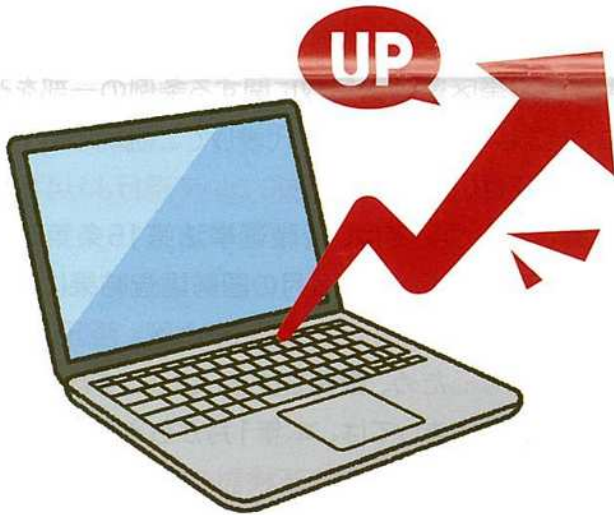
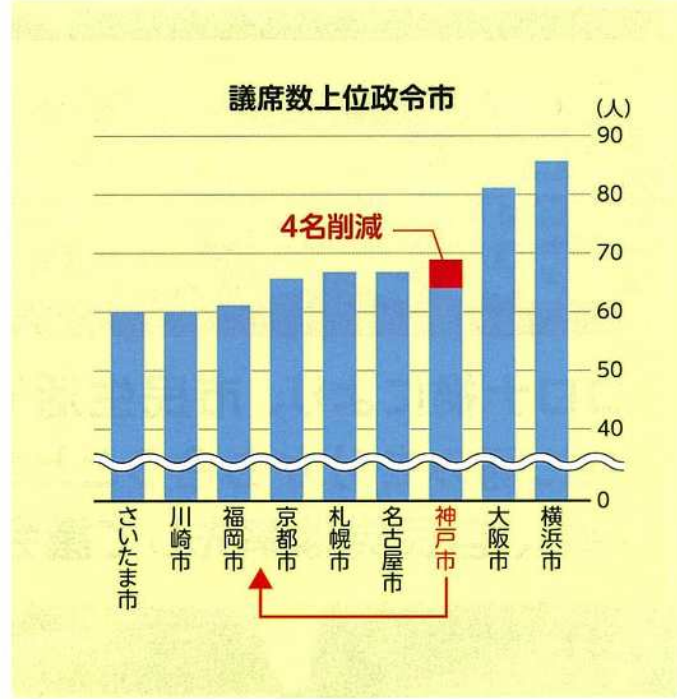
# 議員定数削減によってこう変わります

## 議員1名当たりの人口が**全国7位**に

令和2年度国勢調査人口で、神戸市の人口は152万5152人ですが、議員定数は69名で、議員1名当たりの人口は2万2104人となっています。

それに対し、神戸市と人口がほぼ同規模の自治体であり、人口増加率の高い川崎市の議員定数は60名で、議員1名当たりの人口割合は2万5638人となっており、同じく福岡市の議員定数は62名で、議員1名当たりの人口割合は2万6006人となっています。

今回の議員定数削減により、議員1名当たりの人口は2万3463人となり、**全政令市20市中7位に改善**。議員定数の順位は3位から、京都市の67名に次ぐ6位になります。



## 議会機能の**効率性** 質の**向上**の確保

市会議員は選挙によって選ばれ、市民の意思を代表して自治の運営に当たる重要な組織です。議員定数の削減により機能を落とすことなく、**スリム化・効率化を通じた質の向上**を目指します。

議会の存在は、国民主権のもとでの市民の財産とも言える重要なもの。市長と対を成す二元代表制の拠点として、効率性・審議能力の拡充を、更なるIT化等通じて実現して参ります。

## 議会の質の向上・市民生活の拡充を実現！

議員提案第37号議案(議会基本条例の改正)も可決しています

積極的な議会運営により、多様化する諸課題に対応するため、議会基本条例に

「議長の役割(民主的な議会運営、議会機能の強化、議会制度の見直し)」を追加しました！



◀日本維新の会 三木議員の質問に答える安達和彦

## 正々堂々 — いつも真っすぐ

これからも市民に一番寄り添った政治を目指し、愚直に邁進してまいります。





# 市政NEWS

2022年7月  
Vol.11



## 議員定数4名減を可決

23年春から東灘区、北区、垂水区、西区で1名減

6月13日から6月28日まで神戸市会第1回定例会の6月議会が開かれました。第1日目の本会議で、これまで議会改革検討会で議論してきた議員定数の改正について3つの議員提出議案が上程され、自由民主党、公明党、立憲民主党、共創・国民民主、国民民主党・友愛、松本しゅうじ議員、上原みなみ議員、村上立真議員の43名が提案した議員提出議案(議員定数を4名減らし65名とする議案)が賛成多数で可決しました。これにより令和5年度の市会議員選挙から議員定数が65名となります。

### 9名減を目指すが、段階的に削減することを提案理由として説明

【第36号議案提案説明】 **一部抜粋**

議員定数につきましては、本年1月から3月にかけて3回実施いたしました「神戸市会議会制度改革検討会」の中で検討を重ねてまいりました。

～中略～

議員1人当たり人口が同規模自治体並みの25,419人となる定数60名、すなわち9名減を適正数として、議論を進めてまいりました。



▲提案説明を行う安達和彦団長

一方、我々、市会議員は選挙によって選ばれ、市民の意思を代表して自治の運営に当たることになっていることから、いちどきに減らすのではなく、市民の皆さんの意見をお聞きしながら段階的に減らしてはどうかというご意見や、市民とのパイプを細くしチェック機能を後退させる危険があることから議員定数を増やすべきだというご意見、議員定数を減らすのではなく、報酬とセットで議論してはどうかというご意見など様々な議論が展開され、議会制度改革検討会の場において意見の一致をみることはできませんでした。

～中略～

可能な限り多くの会派の賛同を得るべく、正副議長が中心となって調整が行われました。

その中で、検討会での議論を踏まえ、議長より、今期と来期で9名の減を前提とするが、今回については4名の減、すなわち定数を65名とし、次の任期の間に5名の減、すなわち定数を60名とすることを提案され、各会派との協議の結果、自由民主党、公明党、立憲民主党、共創・国民民主、国民民主党・友愛の各会派の大方の先生方と、松本議員、上原議員、村上議員についてはご賛同をいただけるということになり、本日の提案に至っております。

なお、次期の5名減につきましては、今後の国勢調査を踏まえる必要もございますので、最終的には来期の議員で正式にご決定いただくことになることを申し添えます。

### 議員提出議案 各会派賛否一覧 (令和4年6月13日)

議案番号	件名	自民	公明	日本維新	共産	立憲民主	つなぐ	共創・国民	国民・友愛	平野(無)議員	松本(無)議員	上原議員	村上議員	結果
議員提出第34号議案	神戸市会議員定数及び各選挙区選出議員数に関する条例の一部を改正する条例の件	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	否決
議員提出第35号議案		×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	否決
議員提出第36号議案		○	○	○	×	○	×	○	○	×	○	○	○	可決



▲第36号議案起立採決の様子

議員定数だけで議会改革が完結するわけではありませんし、議員が減ることにより議会活動が停滞することなどあってはなりません。今後も議会の機能をさらに高め、市民の皆様の理解を深めていくことが必要です。

私たちは感染拡大の防止対策と市民生活の安全・経済の再生に全力で取り組んでいます

[発行元]



自由民主党神戸市会議員団

Liberal Democratic Party of KOBE

TEL.078-322-5846

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号

HPアドレス <http://www.jimin-kobe.com/>





# 神戸市会にて6月補正予算が審議されました

新型コロナウイルス感染症対策として、引き続き、医療提供体制の安定的な確保を図っていくと同時に、コロナ禍における原油価格・物価高騰などに直面する市民生活や市内事業者などの負担軽減、経済活動支援のための補正予算を編成しました。

## 補正予算の内容 (一部抜粋)

低所得の子育て世帯に対し、子育て世帯生活支援特別給付金を支給。(児童1人あたり5万円)  
[6月中に支給]



子育て世帯  
生活支援特別給付金  
20億2,000万円  
子ども家庭局

市内小売店・飲食店などで利用できるプレミアム付電子商品券の発行。(プレミアム率30%、1セット6,500円分を5,000円で販売、60万セット)  
[12月頃に実施予定]

プレミアム付  
電子商品券の発行  
11億5,000万円  
経済観光局

公共交通  
事業者への  
運行継続支援事業  
6億2,800万円  
都市局・行財政局



新型コロナウイルスの感染拡大及び原油価格高騰の影響を大きく受けながらも運行を継続している公共交通事業者(市バス・地下鉄含む)に対し、運行継続に係る経費を支援。

※市バス・地下鉄への支援については、自動車事業会計及び高速鉄道事業会計への一般会計繰出金を増額補正

介護・障害福祉サービス施設等への運営支援  
13億3,000万円 福祉局

児童福祉施設等への運営支援  
5億3,000万円 子ども家庭局

生活困窮者自立支援金  
3億500万円 福祉局

生活困窮者等への就労支援  
2億3,100万円 福祉・健康・環境・経済観光・建設・都市・港湾

ひとり親家庭が就業しやすい民間企業等の求人を開拓・斡旋し、正規雇用など好条件の転職・就職を支援。市の各事業(歩道・公園等の清掃美化業務、各種台帳の電子化業務等)を活用し、緊急的に雇用の場を提供。

学校給食における食材費高騰対策  
4億3,700万円 教育委員会

## TOPICS

神戸市会議長・副議長の改選が行われ、議長に自民党の安井俊彦議員(東灘区)、副議長に同じく自民党の坊池正議員(西区)が新たに選出されました。



第104代議長  
安井 俊彦



第116代副議長  
坊池 正

市政へのご意見・ご相談は以下の各区所属議員にお問い合わせ下さい。

### 《所属議員一覧》

#### 東灘区

市会議長  
安井 俊彦  
tel.078-842-3020  
fax.078-841-3090  
yasui@yasui.net

うへはたのりひろ  
tel.050-3632-3492  
fax.078-330-0239  
uehata.kobe@gmail.com

大野 陽平  
tel.078-851-6996  
fax.078-854-2300  
yoheiohno11@gmail.com

吉田 健吾  
tel.078-861-5566  
fax.078-861-3456  
gogo@yoshidakengo.jp

#### 灘区

#### 中央区

幹事長  
かわなみ  
河南 ただかず  
tel.078-806-8633  
fax.078-806-8653  
contact@55kawanami.com

副幹事長  
おかむら 正之  
tel/fax.  
078-585-7101  
info@okamura-masayuki.jp

#### 北区

幹事・広報  
坊 やすなが  
tel.078-983-1711  
fax.078-983-1719  
yasunaga.bo@gmail.com

政調会長  
五島 だいすけ  
tel.078-322-5846  
fax.078-322-5548  
mail@goto-daisuke.net

副政調会長  
植中 雅子  
tel.078-583-8060  
fax.078-583-4696  
uenakamasako8060@blue.ocn.ne.jp

#### 兵庫区

守屋 隆司  
tel.078-512-5722  
fax.078-512-5723  
moriya@jimin-kobe.com

平野 達司  
tel.078-531-8780  
fax.078-531-5301  
th.tatsuji.hirano@gmail.com

#### 長田区

幹事・会計  
平井 真千子  
tel/fax.  
078-643-0647  
machiko.h@earth.ocn.ne.jp

#### 須磨区

団長  
安達 和彦  
tel.078-735-3322  
fax.078-735-1268  
adachi@jimin-kobe.com

むらの 誠一  
tel.078-739-8889  
fax.078-739-8887  
mail@murano.gr.jp

#### 垂水区

副幹事長  
しらくに 高太郎  
tel.078-704-6060  
fax.078-709-5252  
info@shirakuni.net

副政調会長  
岡田 ゆうじ  
tel.090-9259-1555  
fax.078-330-2335  
mail@okadayuji.net

#### 西区

市会副議長  
坊池 正  
tel.078-965-0400  
bouike@nifty.com

山口 由美  
tel/fax  
078-777-6933  
yamaguchi@yumiguma.com

山下 てんせい  
tel.080-5341-3710  
fax.078-961-3849  
(URL)https://www.yamashita-tensei.com





神戸市会議員



岡田ゆうじ

自由民主党神戸市会議員団市政報告

# 2022. 7 No.41 働く障害者を応援

肢体不自由などの重度障害者は、障害者総合支援法に基づき市町村が実施する介護サービスを24時間体制で受けられますが、**自宅や職場で働いている時間は「経済活動」中とみなされ、仕事中は訪問介護サービスを受けられません。**

例えば筋力が低下する難病で24時間人工呼吸器を装着しなければならない、常に痰の吸引などの介護を必要とする方が、いざ就労しようとなると、**たとえ在宅就労であっても公的な介護サービスを受けることができなくなります。**

常時介護を要する重度障害者の方が、仕事を通じて生きがいを持っていただくということは大変すばらしいことで、**社会参加のあるべき姿**です。

「働ける。働きたい。仕事もある。でも働けない。」

こうした重度障害者の皆さまの強いニーズを受け、**昨年3月の予算特別委員会において、私から早期の事業開始を強く要請**。その結果、全国でもかなり早い段階で、神戸市における支援事業がスタートすることになりました。

1週間の所定労働時間が10時間以上の重度障害者等を対象に、**月最大120時間を支給量上限に、通勤支援及び職場等における支援等**を行います（サービス利用費の1割自己負担（非課税世帯は負担なし））



障害者も健常者も共に働ける社会づくり

神戸市で、**働きたいと希望している重度障害者の皆さまが安心して働ける環境**が広がっていくことを目指し、引き続き応援し続けて参りたいと思います。







## 難聴児支援等について 市長に質問しました。

6月27日▶  
一般質問の様子



### 監査委員の任期終了。 教育子ども委員長に 就任しました。

詳しくは中面をご覧ください

#### ご挨拶

お世話になっております。神戸市会の山口由美です。

夏も本番となってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。私は6月議会を終え、議会内の役職変更があり、新たな役職にどう挑むかを模索する日々です。一方で、国内外では目を覆いたくなるような状況も見られ、気持ちが折れそうになるときもありますが、やはりいつもこの気持ちに立ち返ります。「自分に与えられている役割を最大限に活かそう」と。

もっと神戸のために仕事ができる人間になりたいです。引き続き、皆様からのご指導をよろしくお願いいたします。

新型コロナワクチン接種コールセンター ☎078-277-3320 受付時間：平日(月～金) 8:30～20:00  
休日(土日祝) 8:30～17:30



神戸市会議員  
作成者 **山口 由美**

西区選出4期目

ご意見・  
ご感想は...

山口由美市政事務所 TEL/FAX 078-777-6933  
E-mail. yamaguchi@yumiguma.com





Topics 1

# 山口由美の市政への提案

## 1 難聴児支援



山口

難聴児支援の現状と今後の取り組み方針は？

A 難聴児のネットワークである協議会や支援者向け研修会を開催しています。7月1日からは、B相談ダイヤルを開設し、C家族向けの冊子の作成も考えています。



市長

### A 難聴児ネットワーク



### B 相談ダイヤル(総合聴覚センター)

☎ 078-302-4516(直通)

【受付時間】平日 9:00~17:00  
【mail】 c\_choukaku@kcho.jp



### C 家族向けの冊子

昨年度作ったパンフレット(医療機関や区役所等に配布)をバージョンアップして、家族が必要とする情報の冊子ができます。



## 2 市有地の有効活用



山口

玉津健康福祉ゾーンなど長期間使われていない市有地を、周辺地域のニーズに応じて積極的に活用すべきでは？

玉津健康福祉ゾーンは平成22年に事業計画を見直し、中止したもので、今後利活用の検討が必要な用地と考えています。(一部抜粋)



副市長

- H1年2月 玉津福祉ゾーンの計画発表
- H6年3月 基本計画の策定
- H7年1月 震災により計画中断
- H14年 一部売却
- H22年 事業計画見直し



山口

今後は地域の声を聞いて、利活用に向けてしっかりと取り組みます。



旧玉津健康福祉ゾーンの市有地の現状

市有地  
売却済み

Topics 2

# 監査委員の役割を終えて



R3年6月から約1年間務めました。神戸市の監査委員は4名、私以外の3名はR1年度から務められ、元県職員、公認会計士、元市議で、私はご指導いただきばかりでした。議会とは違った角度で行政を見てとてもいい経験ができました。この経験を議会活動に活かしていきます。



山口

### 特に印象に残った業務

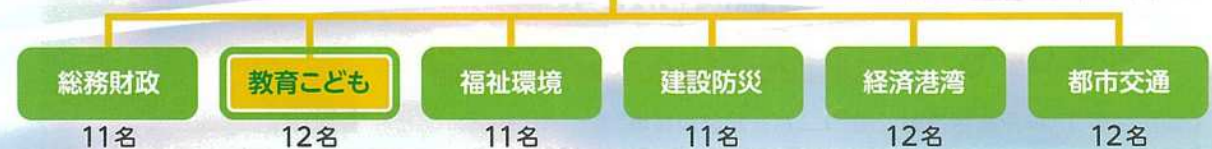
- 工事監査
- 住民監査請求による監査
- 市長の要求による監査(須磨区選挙公報未配布問題等)

Topics 3

# 教育子ども委員長に就任して



## 常任委員会



### 教育委員会

- 特別支援教育
- 個別最適な学びの場(不登校対策を含む)
- 学校施設のバリアフリー
- 教員の働き方改革と学校行事のあり方
- 中学校部活動のあり方 等

### 子ども家庭局

- 障がい児支援
- 社会的養護施策
- 子ども(ヤング)ケアラー
- 地域における子育て環境の整備
- 中高生の学習スペースの確保 等

教育や子ども施策はとて幅が広いですが、特にこのようなテーマに力を入れて1年間がんばります!



山口



Topics  
4

# 西神中央駅周辺のバリアフリーチェック

区役所が西神中央エリアに移転して約5ヶ月。様々な立場の区民からご意見をいただき、少しずつ動線が改善されています。



山口



1

## エレベーターの案内表示



駅の改札やバスロータリーなどから区役所までの道のりがわかりにくく、特にエレベーターを必要とする方々への案内として改札の内外6か所にこのような案内を掲示していただきました。

3

## エレベーター点検の案内



駅員への連絡先も入れていただけのようになりました。(地下鉄全駅)



2

## 点字案内板



古くなっている情報を更新していただけることになりました。(地下鉄全駅)

4

## バスロータリーの点字ブロック



点字ブロックを必要とする視覚障がい者への配慮をお願いします。



Topics  
5

# 世界パラ陸上競技選手権大会



## KOBE 2024

## 世界パラ陸上競技選手権大会

**開催日決定!!**  
**2024年5月17日~25日**



【競技会場】神戸総合運動公園 ユニバー記念競技場

【参加人数】約100の国と地域より選手約1,300人(うち約400人は車いす利用者)

▲第8回組織委員会の様子



## 議員在職15年で表彰されました

◀ 山口由美議員神戸市会議員在職15年表彰記念  
令和4年6月17日







## ご挨拶

日頃から市政へのご理解、ご協力に感謝申し上げます。

コロナウイルス感染症は、変異を重ねるたびに感染拡大の波が大きくなり、一向に収まる気配がありません。感染予防の努力を続けながらコロナと闘っていかなければなりません。

今しばらくお互いに頑張ってください。

昨年からは神戸市会の経済港湾委員会の副委員長を務めておりましたが、今年の7月より、建設防災委員会の副委員長を拝命いたしました。引き続き皆様からのご要望やご意見をいただき、諸課題をしっかり受け止めて活動を続けて参ります。今回の市政報告は、6月の経済港湾委員会、7月での建設防災委員会での私の発言についてご報告させていただきます。引き続きどうぞよろしく願いいたします。



## 令和4年 建設防災委員会(7月6日)質疑

### ■ 建設局 菊水町10丁目交差点、鶴越交差点について質疑

**平野達司** 西神戸有料道路が無料になってから、湊町線、山麓線、夢野白川線に、大型トラック、コンテナ車が多く流れ込んでいる。

近隣の皆さんからは、騒音の苦情もあり、騒音を抑える舗装などをして努力していることも十分認識している。その中で、東山菊水線、通称そうれん道が、現在、事業計画が進んでいるが、その完了と同時に、菊水町10丁目の交差点、山麓線と夢野白川線の交差する鶴越の交差点を改良すると聞いている。



菊水町10丁目事故現場

そうした中で、6月29日の朝7時20分に、山麓線から夢野白川線に行く大型トレーラーが、菊水町10丁目の交差点のカーブで横転事故を起こした。現地では、実は3回目、全てトラックが事故を起こしており、バス停の3つの屋根のうち、2つが吹っ飛んでいるような状況。

幸いにも事故直前に市バスが来て、乗客は被害に遭わなかった。しかしこの場所は、夢野の丘小学校、夢野中学校、夢野台高校の通学路として利用されており、狭い場所で危険ではないか、建設局として、人命第一としてどのような対応を考えているのか。

**林建設局長** 事故ですが、6月29日の7時20分、山麓線で西行きの車両(トレーラー)が菊水町10丁目の交差点、緩やかに右に曲がるカーブで横転をした。幸いにも人身事故は、この運転手の方が軽症だった程度で済んだ。

警察が速度なのか、運転に問題があるのか、積荷なのか原因は調査中です。

建設局は、非常に重大な関心、問題意識を持っている。

事故原因の調査の結果を待つことなく、できることは速やかに実施していきたい。一つの一般的な対応として、カーブですので、減速を促進させる施策が考えられる。そして、一つには車線、境界線なり外側線に、その周りにドットラインをつけ、車道を狭く見せること。これにより、ドライバーは非常に車道が狭いというイメージを持ち、減速効果がある。



今現地で仮置きで防護柵を置けるが、堅固な防護柵に置き換えていきたい、今どんな構造ができるかを事務所で検討している。

これに加え、さらに減速措置ができないか、一つには多機能の排水性舗装も一つ考えられる。この交差点全面の路面を着色することにより注意を促すという方法、これは警察許可が必要だが、こういったことについても取り組んでいきたい。

もしこの捜査の結果、原因を踏まえ、さらなる道路改善というものも考えていきたい。

副委員長の指摘にあった、東山菊水線も交差点改良の検討を都市局と一緒に進めているのは事実ですが、その整備には時間がかかる。我々としては、その東山菊水線の整備を待つことなく対応ができるものについては鋭意検討を進め、具体的な対応に結びつけていきたいと考えている。

いずれにしても非常に重大な事故だと考え、事故を反省しながら、どういった改良ができるかというのを鋭意検討していきたいと思っている。



建設防災委員会(7月6日)での質疑

**平野達司** 私も当日、事故の2時間後、現地も見たし、現地の皆さんともいろいろお話を伺った。

実際にお店の方から目の前で事故を目撃された話では、そこで外側の車線を走ってきたこのトラックに危険を感じ店の中に入られた。トラックはそんなにスピードを出していなかったが横転した。

普通右カーブであれば、左側が盛り上がり内側に傾くように道路構造をする必要があると思うが、こちらは外側に少し傾斜している。スピードの問題、運転手の技術、中の荷物の状況にもよるかもしれないが、少し傾斜しているところが、大きな問題があるのではないかな。

また、スピードの問題について、トラックはそんなにスピード出していないが、乗用車は、すいてるときにはこのカーブでスピードを出し、建材屋さんのシャッターのところへ突っ込んでいたことが何回かあった。

乗用車に対しては、速度減速の啓発が必要かと思うし、トラックについては、道路を知っているトラックは内側を走っている。慣れてない運転手が外側を走り、今回のような状況になってしまう。この傾斜を検討いただく必要があると思うが、いかがかな。

**林建設局長** スピードは、警察も、ドライブレコーダーで明らかになるかと思う。

傾斜については、取付道路が会下山のほうにあるため、あまりよくないと横断勾配の状態になっている。一定の改良が必要で、今後少し検討が必要ということですよ。

今、車線数としては上下で2車線ずつ、4車線だが、車線の構成の在り方まで含めて検討する必要がある可能性がある。交通が集中することも一つの要因なので、交通を分散させる施策も考えられる、単に道路改良だけでなく、広い観点でいろんな検討をしたい。

**平野達司** 短期と中期、長期にできる事柄がそれぞれあるかと思いますが、ぜひ進めていただきたい。

また、今の菊水町10丁目からもう1つ北西側の鴨越の交差点について、山麓線から夢野白川線に上がる時、右折だまりが2車線という形になっているので、右折したら、すぐに1車線になる状況です。

渋滞緩和ということで、この形の構造にはなっていると思うが、真面目に右側車線で並んでいるところへ、結構強引な形で割り込んで入ってくる車が多く、苦情もたくさん聞いている。

こちらの山麓線の渋滞緩和も必要ですが、強引な割り込みに苛立つクレームが多くあり、この構造も考える必要があると思う。一つ提案ですが、2車線目のところを、市バスだけ右折できるような形にし、右折の信号が少し長めにして、右側の道路の車を早めに流すなど、実証実験等で何かできないものかなと思います。

この路線は夕方大変混むので、分散するのが一番ですが、その点も検討できないかな。

**林建設局長** 副委員長から1つ提案をいただきましたので、その点も含め、警察も含めて検討させていただきます。と思います。

## 令和4年 経済港湾委員会(6月20日)質疑

### ■ 港湾局

**平野達司** 兵庫運河は兵庫漁協、浜山小学校の児童・生徒と、地域の皆様で、アサリの実証実験が進んでいる。2年前に人工干潟も整備され、ブルーカーボンにつながるアマモの育成も進んでいる。水質も改善されて、魚も寄ってきて、兵庫運河の環境がすごくよくなってきている。

5月14、15日で25時間調査を現地で実施した。ブルーカーボンにつながるアマモの生育域が広がり、また人工干潟には1平方メートル当たりのアサリが平均で98個、最大で175個も確認され、地引き網ではアナゴも見つかった状況です。



さらに6月16日、子供たちと一緒に生き物調査を実施しそこにタコが兵庫運河で初めて見つかった。この取組、兵庫漁協、浜山小学校、兵庫運河を美しくする会など、積極的に参加され、国交省、神戸市、地域と行政が一体となった環境改善に取り組んでいるのは、意義深いものだと感じている。

兵庫運河を所管する港湾局として、この環境活動について、どのように評価されているのか。

**長谷川港湾局長** 兵庫運河は非常に水質が悪かったのが改善できたのは、地域の方や様々な方々の御尽力、御努力の成果だと思う。非常に感謝を申し上げたい。

私も、兵庫運河に20年ぐらい前から関わっており、当時は水質の状態が悪く、今の組合長はバイオの力を使いながら水質浄化できないか、そんな取組をされてた記憶がある。そういう1つ1つの取組が、今の兵庫運河の水質改善につながっていると考えている。

アマモ、アサリが生息するのも、かなりの努力の成果だと思う。実はアマモは神戸港でも見れないもの。一番きれいな海での舞子でしか実はアマモがなかなか見れないのが現状だ。

アサリも天然でこれだけいる所は限られている。やはりこれも兵庫運河は自然環境が極めて高い状態。

県立の非常にすぐれた高校生の皆さんが、この兵庫運河を訪れて、実際の研究をされていると聞いている。非常にレベルの高い、学習拠点と研究拠点になっているイメージが私にはある。ここまで先進的なエリアになった兵庫運河をつくっていただいた地域の皆様方に、感謝し、これからますますの発展をさせたいと思う。

**平野達司** まさにこの環境の状況を持続可能に続けていくには、研究していただいている大学の先生、高校生の努力、それと併せて、子供たちに環境授業をつうじて、意識を高めていく必要もあると思う。これが次世代の子供たちにつながっており、実際に浜山小学校の子供たちは、環境意識はすごく高まっている。さらに保護者まで意識が高まっている。

教育委員会への質疑を通して、浜山小学校以外の小学校にも、環境授業が広げられないかと検討している。あとヴィッセル神戸と初めてのコラボで、6月26日の日曜日に子供たちを対象にした神戸港わくわく環境調査教室という環境授業を含めて、ブルーカーボンの取組をヴィッセル神戸の試合前に開催されることになった。子供たちにこの環境の意識を高めていくには、港湾局は、小・中学生を対象に配付している副読本を通じて、兵庫運河の豊かさや神戸空港島の傾斜護岸の活用など環境についてもPRしていく必要があるのではないか。

**川中港湾局副局長** 港湾局では、神戸・みなと体験や神戸港バックヤードツアーなどで、広報の強化にも取り組んでいる。特に脱炭素を目指す取組への機運が高まる中、港湾局としても兵庫運河の豊かさや神戸港の環境施策を学ぶ機会を創出することは、非常に重要であると考えている。

兵庫運河のプロジェクトはもちろん、神戸空港の護岸でも藻場が形成されていることから、委員提案の神戸・みなと体験において、神戸港の環境へ取組を実際に体験していただくプログラムを設けることができるよう、今後、地元の団体と協議を進めていきたい。副読本についても、次回の刷新するタイミングに合わせて、子供たちへの環境意識を高める取組も引き続き実施していきたい。

**平野達司** ぜひ進めていただきたい。

先日、世界一受けたい授業というテレビ番組で、神戸空港島の傾斜護岸のアマモが放送された。ブルーカーボンにつながる取組、神戸空港、神戸港の海の豊さをもっとPRすべきではないか。

兵庫運河をはじめとするそのブルーカーボンの取組、これをPR動画を作って、もっと発信すべきじゃないか。



兵庫運河の天然あさり



兵庫運河の地曳網で採れたアナゴ



兵庫運河で採れたタコ



経済港湾委員会(6月20日)での質疑



長谷川港湾局長 私もテレビの放映を見ました。空港島の藻場の状況、海の豊かさの状況が紹介されており非常にうれしく思いました。

どういうものをうまくPRできるのかは、動画、写真、いろいろなものを組み合わせながら、この環境の海の豊かさを、表現できるやり方について専門家を入れて、コンテンツを整理し、情報発信に努めたい。いろいろな手段を講じながらPRをしてまいりたい。

**平野達司** きれいな動画を作ってPRできれば、昨年認証されたブルーカーボンによるCO2削減量を、購入したJブルークレジットとして購入された企業が、PRしたりして神戸港のブルーカーボンが広がっていくのではないかと、

港湾局としてカーボンニュートラルポートを形成していくために、神戸の海岸線は総延長が138キロあり、それだけ海に接している所にアマモの種を広げて、藻場を形成していくべきではないか。阪神高速湾岸線西伸部が工事中であるが、その橋脚の足元に傾斜護岸で砂地をつくって、アマモを形成していくことができれば、よりブルーカーボンにつながるのではないかと。

松木港湾局副局長 兵庫運河、空港島、ポートアイランド2期の西護岸以外でも広げてはとのことだが、確かに海岸線の総延長が138キロあり、そこをいきなりは難しいが、湾岸道路西伸部において何かできないかと考えている。工事の中で藻場の形成など、環境に配慮した整備についてどうできるか、国への働きかけ、漁業者、地域の方々、それと栽培漁業センターを所管する経済観光局の方々とも連携して、検討していきたい。

**平野達司** 神戸は海と山が育むグローバル貢献都市としてうたっているのだから、ブルーカーボンにぜひ力を入れていただき、研究している高校生、大学生、そして大学も連携し、小学生に対しては教育も含めて進めていくことにより、持続可能なものにしていきたい。それが続いていけば、最終的には全国アマモサミットを神戸に誘致という形ができるのではないかと考えている。目標を持って進めていければと思う。

## ■ 経済観光局

**平野達司** 栽培漁業センターに、アマモの種の栽培計画が進んでいると聞いているが、この計画の進捗状況と今後のスケジュールについては。

安岡農政担当局長 アマモの栽培は、昨年度漁業者さんから、栽培漁業センターに対し、藻場の造成に使用するアマモの種苗生産ができないかと相談があり、藻場の造成は、稚魚の育成の場となり、栽培漁業センターで生産した稚魚の放流効果の向上につながる取り組みであることから、今年度からアマモの栽培試験を行うことになった。

現在の進捗状況は、5月に漁業者、神戸農政公社と、NPO法人様、神戸市で協議し、アマモの栽培試験用の種を確保し、既にアマモの栽培をしている市内の漁業者と連携して栽培試験に取り組むことで、意識の共有を図っているところ。

今後は、アマモの栽培実績のある他都市への視察を行う予定。種まきの適正な時期が10月頃と聞いているので、この際に栽培漁業センター内で、水槽でアマモの栽培を開始する。この事業が成功するために今準備を進めている。

**平野達司** アマモは、ブルーカーボンの生態系にかなり貴重な存在であり、アマモの種の栽培が成功すれば、神戸市として、ブルーカーボンの推進に大きく踏み出したことになる。栽培漁業センターの今後の方向性として、そのアマモの栽培についても力を注いでいく必要があると考えているがいかがか。

安岡農政担当局長 アマモを含めてブルーカーボンは、我々も経済局も非常に重要なことと認識しており、観光局、港湾局と一緒にブルーカーボンの推進をしてきた。

漁業振興の観点からは、ブルーカーボンは魚介類の産卵や稚魚の育成の場としては非常に重要であると認識しており、そのためにもアマモの種苗生産は必要だと考えている。適正時期の10月から栽培試験に取り組み、ブルーカーボンの拡大に向けて治験を深めて、実験を進めていきたい。

(質疑のやりとりは要点を中心に、あとはカットしています。言葉のやりとりは丁寧な言葉や敬語を抜いています。)



神戸市垂水区にある神戸市立栽培漁業センター

神戸市議員平野達司(たつじ)事務所  
神戸市兵庫区東山町2丁目8-61マルシン市場2F  
TEL:078-531-8780 FAX:078-531-5301  
メールアドレス:th.tatsuji.hirano@gmail.com



平野たつじ HP



平野たつじ Facebook  
神戸市の情報をお伝えいたします。

神戸市会の  
本議会、委員会を  
インターネットにて  
閲覧できます。



神戸市会



# 平野たつじ市政報告会 開催のお知らせ

発行所

自由民主党神戸市議員団  
神戸市中央区加納町6丁目5-1  
電話 331-8181  
内線 7060



日頃から市政へのご理解、ご協力を心より感謝申し上げます。

2019年4月の神戸市議員として初当選させていただき3年が経過致しました。その間、多くの皆様のご意見、ご要望をいただき、諸課題をしっかりと受け止め職務を遂行して参りました。

これまでの活動報告や神戸市政についてご報告させて頂きたく【平野たつじ市政報告会】を下記の通り開催致したくご案内申し上げます。

コロナ禍であり、感染対策をしっかりとって対応いたしますので、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようお願い申し上げます。

神戸市議員（兵庫区）

平野達司

◆と き 9月30日(金) 18:00～19:15

◆ところ 神戸木材会館5F(兵庫区大開通2丁目3-18)

ご出席の方は、お電話、FAX、メールいずれかでお申し込みいただけますようお願いいたします。

①お電話：078-531-8780

②F A X：078-531-5301

③E-mail：th.tatsuji.hirano@gmail.com

FAX (番号531-5301) でのお申し込み  
参加します

会社名・お名前	ご住所	お電話番号	メールアドレス



# 自民党神戸市議団

垂水区担当：岡田ゆうじ



# 無料法律市政相談会

**とき** 11月19日(土) 午後1時半～4時半

**ところ** 垂水区文化センター多目的ホール (レバンテ2番館3階)

垂水区にお住まいの方に、日々の生活の中でのお困り事、行政や地域の課題、教育に関する問題、経営、相続、遺言、成年後見、離婚、DV、借金、交通事故、損害賠償、民事事件、登記、税務会計、開業、知財、境界トラブル、コロナ助成金などあらゆる問題について、プロの専門家が無料でご相談に応じます。



生活  
行政  
地域



自民党神戸市議団  
岡田ゆうじ  
神戸市議員

経営  
中小企業  
知財



神戸マリン総合法律事務所  
西口竜司  
弁護士・中小企業診断士

紛争  
法律全般



溝口権也  
弁護士

不動産登記  
成年後見



阿部司法書士事務所  
阿部太良  
司法書士

税務  
開業



三原清之税理士事務所  
三原 清之  
税理士

遺言  
相続



田村行政書士事務所  
田村 実貴雄  
特定行政書士

分筆  
境界



県土地家屋調査士会 会長  
三嶋 裕之  
土地家屋調査士

※ 予約なしでも参加可能ですが、予約の方を優先しますので、裏面の予約用紙にご記入の上、ご送信下さい。



# 無料法律市政相談会

## 参加ご予約シート

- ・ご希望の時間帯、連絡先、ご相談内容等を記載の上、下記FAX宛先までお送り下さい。
- ・当日、このシートをお持ち下さい。

**日時：11月19日(土) 午後1時半～4時半**

<input type="checkbox"/> 第1希望	時	分～	<input type="checkbox"/> 第2希望	時	分～
-------------------------------	---	----	-------------------------------	---	----

(フリガナ) お名前					
ご住所	〒				
生年月日		年		月	日
TEL ( )	—	FAX ( )	—		
メールアドレス	@				
ご相談されたい内容 (分かる範囲で詳しく)					

※個人情報保護法の定めに従い、個人情報については適正に保護および管理を行います。ご本人の同意がない限りは第三者に提供いたしません。

自民党神戸市議団 神戸市会議員 岡田ゆうじ

〒655-0044 神戸市垂水区舞子坂3丁目18-20 TEL: 090-9259-1555

FAX番号 **078-330-2335**

(メールでのご連絡は mail@okadayuji.net 迄)



# おかむら正之

I LOVE KOBE WE LOVE KOBE BE KOBE

## 湊小学校周辺で、樹木の伐採をとまなう 津波・高潮の対策工事

**ごあいさつ** こんにちは、神戸市会議員のおかむら正之です。  
今回の湊小学校周辺における樹木の伐採理由は、「津波・高潮対策」の一環として行っている防潮堤の嵩上げ工事によるものです。  
湊小学校保護者の皆様、近隣住民の皆様には何かとご心配をおかけしますが、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。  
ご不明な点がございましたら、おかむら正之までご連絡ください。  
引き続き、みなさまの声を市政に届けてまいります。



### 工事終了後、樹木を植え直します

湊小学校周辺の樹木は、大きくなりすぎ移植が困難と判断されたため、やむを得ず伐採いたしました。元の場所には、工事終了後もう一度樹木の植え直しをいたします。

工事にはは街路樹を植え、周囲の景観と調和の取れた、美しく安全な街をめざします。

### 津波対策工事の実施例 (メリケンパーク)

#### 全国初！防潮扉の遠隔操作



タブレットを操作して、防潮扉を「遠隔操作」によって迅速かつ安全に閉鎖できます。

#### 防潮堤の嵩上げ



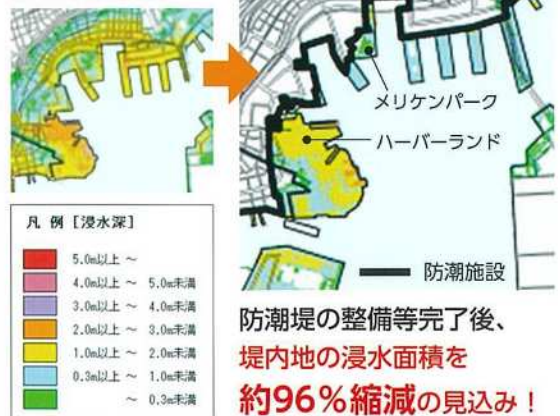
景観等にも配慮し  
構造・色調を工夫

#### 防潮鉄扉の改良



### 対策完了後の津波浸水想定図

兵庫県津波浸水想定図  
(H26.2兵庫県公表)



発行：自由民主党神戸市会議員団  
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号  
TEL.078-322-5846



“わかりやすい!”をモットーに  
神戸市政に関わる  
トピックをお伝えます!

# かわなみ

ただかす  
《中央区》

今回の  
報告

## プレミアム率30% Ko-Pay/コーペイ 神戸市プレミアム付電子商品券が実現しました

購入申し込みは11月17日(木)迄! Ko-Payについては裏面もご覧ください



令和4年の予算特別委員会(2022年3月7日)にて

### プレミアム付きお買物券のデジタル化について 今年3月、河南(かわなみ)から経済観光局へ質疑いたしました

※以下、2022年3月7日 予算特別委員会での質疑抜粋

かわなみ  
質疑

お買い物券をデジタル式に移行した方が、長期的には事務経費を安く抑えることができ、より多くの金額をプレミアム分に回すことができるのではないかと

古泉経済観光局担当部長からの答弁

『時には行政が音頭をとってデジタル化に舵を切っていく』ということは、まさにその通りと考える。引き続き我々も様々な研究をしてデジタル化に向けて進めていきたい。

実現

今回、キャッシュレス決済を促進するため、市内の小売店・飲食店等で利用できるプレミアム付電子商品券の発行で実現。

かわなみ  
MEMO

### 「紙」から「スマホ」に! 商品券デジタル化でどう変わる?

直近で発行された紙券の神戸市プレミアム付き商品券と、今回の電子商品券を比較してポイントを整理してみました。

発行の目的

過去に発行  
紙券の商品券  
第3弾の場合



新型コロナウイルス感染症の影響により  
消費が落ち込んでいる地域商業の活性化を図る

今回発行の  
電子商品券  
の場合



コロナ禍における原油価格・物価高騰等に直面する市内事業者への支援として、  
消費喚起による市内経済の活性化をはかるとともに、キャッシュレス決済を促進



プレミアム率

20% 6000円分を5000円で購入

さらにお得に

30% 6500円分を5000円で購入

プレミアム分の財源はどこから?

購入方法

事前WEBまたはハガキで申し込みの上  
市内の商店街・小売市場の販売所へ  
出向いて購入

カンタン購入

事前WEB申し込みの上  
クレジットカードまたはコンビニ決済

国から交付された  
新型コロナウイルス感染症対応  
地方創生臨時交付金の一部を使用

利用方法

お店で紙券の冊子を提示

券を持ち歩く必要なし

お店でQRコードを読み取り

デジタル化による課題への対応を!

・市民へのしっかりとした広報活動  
・メール操作が困難な方や、  
スマホを使いこなせるか心配な方への  
サポートなど

使えるお店

登録済みの市内の商店街・小売市場

使えるお店が増える

登録済みの市内の店舗・事業所

釣り銭

1枚が500円券でお釣りは出ない

1円単位で利用OK

1円単位で買い物が出来る

課題

使用された商品券の回収・集計業務に人手が必要  
多大な事務経費がかかる(参加する商店街や小売市場の事務所等にも新たな事務作業が発生)

買物の決済にはスマホ利用が必須  
申し込みにはメールアドレスが必要

Ko-Pay相談ブース  
中央区の開催予定

11/9 水 10:00~16:00

大安亭市場 事務局前

11/13 日 11:00~16:00

元町商店街3丁目バルバローレ前

https://ko-pay.jp 掲載情報です(11月4日現在)  
詳しくは裏面記載のKo-Payのお問い合わせ先へ

かわなみの  
ひとこと

今回の商品券発行は、市内在住者がメリットを受け、また、地元で消費活動を行うという経済効果を期待した神戸市の商品券事業です。少しでも地元消費を喚起・神戸経済の活性化に寄与できることを期待しています。

ぜひ、申し込みいただき、**地元で、地元のために**お買い物しましょう!

また、スマホはハードルが高いと感じる方、利用環境を整えにくい方もいらっしゃると思いますが、**どんどん変わっていく生活様式**についていけるよう、スマホ利用を前向きに考えていただければと思います。



市政に真面目に  
全力投球!





# 購入申込み締切 11/17 木

神戸市内のお店(※)で使える ※使えるお店は下記PRコードより専用サイトで確認ください

## 1セット6,500円分の電子商品券Ko-Payが 5,000円で購入できます

令和4年の予算特別委員会(2022年3月7日)における、河内(かわなみ)と神戸市経済観光局との質疑で、プレミアム付電子商品券が実現しました!ぜひ、多くの方にご利用いただき、少しでも地元消費を喚起、神戸経済の活性化に繋いでいただきたいと思います。裏面もご覧ください。

発行: 神戸市

発行数 **60万セット!**

お支払いは **1円単位**

神戸市内在住者 **限定**

スマートフォンのみ利用できる **QRコード決済**

# 神戸市プレミアム付電子商品券 Ko-Pay

利用期間 令和4年11月28日(月)～令和5年2月28日(火)

神戸市内の小売店・飲食店等で使える **お得な電子商品券**

プレミアム率 **30%**

**1セット6,500円分を  
5,000円で販売します!**

※1人あたり6セットまで購入可能  
※申込者数によって購入可能セット数が異なります

### Ko-Payの購入方法と使い方

**STEP 1** ホームページで購入申込をする  
申込み!

**STEP 2** 購入(チャージ)する  
(クレジットカード・コンビニ決済)  
30%のお得なプレミアム付!

**STEP 3** スマートフォンでお店のQRコードを読み取って決済!  
とってもカンタン!

### 購入申込方法 (WEBのみ)

1. 専用ホームページにアクセス  
QRコードから
2. メールアドレス登録フォーム  
メールアドレス  
メールアドレス(確認)  
確認メールを送信  
メールアドレスを入力して登録します
3. Ko-Pay購入申込みのご案内  
(購入申込はこちら)  
こちらを押す  
登録したメールアドレス宛に購入申込用のURLが届きます
4. Ko-Pay 購入申込フォーム  
氏名  
住所  
電話番号  
購入申込フォームから項目に従って必要事項を入力してください  
※氏名、住所、電話番号等
5. 必要項目をすべて入力後「確認」を押す
6. 購入申込確認画面  
氏名  
住所  
電話番号  
入力内容確認画面が表示されますので、内容に問題がなければ「申込」を押す
7. [Ko-Pay申込完了のお知らせ]  
>>申込完了のお知らせ  
申込完了メールが登録したメールアドレス宛に届きます

※申込内容の確認・修正を行いたい場合は申込完了メールに記載のURLより確認・修正を行ってください。

## 購入申込受付中!!

購入申込期間

**令和4年10月28日(金)～11月17日(木)**

WEBでカンタン手続き! 購入申込方法は裏面をご覧ください

神戸市プレミアム付電子商品券 Ko-Pay 専用コールセンター

TEL 050-2018-6335 (9:00～17:00) FAX 078-862-1695  
{ FAX } user-support@ko-pay.jp

【申込期間】9月20日(火)～3月10日(金) (土日祝日含む) (年末年始12月29日～1月3日は除く)

専用HPはこちら <https://www.ko-pay.jp>

使えるお店は専用ホームページをご確認ください



## ご利用にはスマートフォンが必要です

まずは、Ko-Pay専用サイトからパソコンまたはスマホで購入申し込みをします

Ko-Pay専用サイト



## 使えるお店になるには登録申請が必要です

申込期間: 令和4年9月20日(火)から令和5年1月31日(火)

電話で聞きたい方は専用コールセンターへ



神戸市プレミアム付電子商品券 Ko-Pay専用コールセンター **TEL 050-2018-6335**

受付時間: 9時00分～17時00分(土日祝日含む) ※年末年始(令和4年12月29日～令和5年1月3日)は除く FAX:078-862-1695 MAIL:user-support@ko-pay.jp





神戸市会議員



岡田ゆうじ

自由民主党神戸市会議員団市政報告

## 2022.11 No.42 アルゼンチンアリ

アルゼンチンアリは、「世界の侵略的外来種ワースト 100」に含まれ、国内でも外来生物法に基づく特定外来生物に指定されている恐ろしいアリです。極めて高い繁殖力により高密度化し、家屋や工場、各種施設に侵入して、生活環境を脅かすだけでなく、各種機器や車両等に侵入して破損を引き起こします。室内への大量侵入や食料品への接触によって病原菌を媒介するため、人間の健康にも悪影響を及ぼします。

伊丹空港では管制塔内の設備に侵入、コンセント周りに死骸が累積し、火事になり兼ねない状況であったとされています。在来のアリや昆虫類他を駆逐するため、生物多様性への影響も甚大です。

神戸市では東遊園地と図書館「こども本の森 神戸」周辺に蔓延しているとの専門家の分析があり、市内の食品工場や流通企業、病院などから被害報告が出ています。

垂水区もまん延地域の一つとされており、公園などで発見報告が相次いでいるため、先行モデル事業として率先して根絶に取り組むよう、議会で求めました。



異常な繁殖力で家屋に侵入するアルゼンチンアリ（岩国市 HP）

最も効果的な対策は、現状把握と事実の広報、市民に普及啓発し、連携して取り組む姿勢です。

市民の皆様も、アルゼンチンアリと思われるアリを発見された場合、裏面の連絡窓口まで、写真等を添えて通報していただきますよう、ご協力よろしくお願いいたします。



## 特定外来生物「アルゼンチンアリ」の根絶に向けて



神戸市会議員  
岡田ゆうじ

○委員（岡田ゆうじ） アルゼンチンアリの問題が神戸市内でも看過できない状況になっている。垂水区内でも子供たちが遊ぶ公園でサイト＝群生している所が見つかった。垂水区だけではなく、東遊園地のこども図書館などでもアルゼンチンアリが発見されている。

異常な繁殖をして、例えば家屋内にも入っていき、精密機械であるとか、人間生活に必要な不可欠なもの、インフラを破壊するようなことまでする。至急対策すべきだが、環境局の見解を伺いたい。

○福本環境局長 アルゼンチンアリは今がまさに最盛期、一番元気よく活発に活動している時期。そういった意味では、多くの市民の皆さんが目にする機会が多い。

まずは環境局のほうに御連絡いただいて、私どものほうでアルゼンチンアリかどうか、種の特定をする。その後、アルゼンチンアリだということが分かれば、どれぐらいの範囲でアルゼンチンアリが広がっているのか、巣がどの辺りにあるのか、モニタリング調査をする。

モニタリング調査した後はそれぞれの地域に個別に検討していきたい。というのも、防除の方法というのは本当に難しい問題を抱えている。見えているアリは殺虫剤を吹きかけたらすぐ防除できるが、見えている所よりも巣の中のほうが圧倒的に多い。巣はどうしても人間の見えない所にあるため、その防除の基本は餌となる。ベイト剤、要は毒の入った餌をアリに与えて、アリが巣にその餌を持ち帰って、時間をかけて駆除していく。どうしても時間がかかる。即効性がないというような課題もある。そういった意味では、地域の皆さんによく御理解いただいて、一

体的にやっていく必要がある。（中略）

薬剤というものを使う性質上、民有地になかなか薬剤を使うというのは、御理解・御了解をとるのに、やはり時間は一定かかる。そういった意味では、市の公園とか、市の所有している所を集中的にやるのが一番効果があるんじゃないか。特に公園は落ち葉とかアリの餌も結構あり、巣になりやすいエリアでもあるため、まずは（垂水）区近隣の大きな公園をそのモデル地域として取り組んでいきたい。

○委員（岡田ゆうじ） 具体的に垂水区の公園でモデル地域を設定して、今後取り組んでいただけるというお話があった。あの繁殖力であれば、今やっとなないと、増えちゃったら手がつけられない。ぜひ根絶に向けて、来年中にでも撲滅できるよう、早急に取り組んでいただきたい。

### アルゼンチンアリ対策には、市民の皆様の手が必要！

アルゼンチンアリを防除し、被害を抑えていくためには、市民の皆様のご協力が不可欠です。アルゼンチンアリにお困りの場合は、以下の連絡先までご連絡ください。

神戸市環境局自然環境課

[biodiversity@office.city.kobe.lg.jp](mailto:biodiversity@office.city.kobe.lg.jp)

※メールに被害状況や周辺環境が分かる写真を添付してください。





# 山下てんせい

自由民主党神戸市会議員団 市政報告 vol.18

市政に関するご意見はスマホカメラで  
QRコードを読み取っていただくとも簡単です  
メールフォームに直接つながります→



山下てんせい

検索

2022年6月27日、山下てんせい議員は一般質問を致しました。  
今回は、その質疑応答とその後の経過報告を致します。  
なお今回はインフォグラフィックにも挑戦しております。

## 西区のまちづくりについて (工業)

### ① 山下 西区の産業構造の強みは優れた技術

を有する金属化学関連企業や食品工場、物流拠点、また大企業の研究施設などが集積する工業団地の存在が挙げられます。他方、**昼夜間人口比率が100を下回っており**、雇用の場を更に確保することが求められています。

そこで、**ものづくりのサプライチェーンを構築し**、新たな雇用を創出するとともに、企業創業や事業継承の機運を高める施策が必要と考えるのがいかがでしょうか。

※仕事や通学で出ていく人が多い

**久元市長** 西区はこれまで内陸部の産業団地の整備を進め、4団地 25,000人の雇用を創出してきた。また現在、神戸複合産業団地(押部谷)の隣接地に新たな産業団地の整備計画を進めている。一方昼間人口の増加を念頭に置いて、職住近接の促進や中小企業への振興支援とまちづくりの融合を考えなければならない。



### ② 山下 神戸テクノロジスティックパーク

における交通手段について、短時間労働等働き方が多様になっており、そのため従業者数は大幅に増加し、出退勤の時間も分散しています。そのため多くのマイカー通勤者による路上駐車が慢性的な課題となっておりますが、マイカー通勤者向けに十分な駐車場の確保や、公共交通機関のさらなる利用促進を図る施策が必要ではないでしょうか。

**今西副市長** 神戸テクノロジスティックパークにおける駐車場不足に対し、暫定的に処分用地を活用して、現在4か所で300台の駐車スペースを整備している。今後は処分用地以外の市有地を活用することも考える。同時に引き続きバス事業者への新規路線開設を働きかけるなど、鉄道やバスの利用促進も実施し、良好な働く場の提供に努めていく。

## 西区の工業について

### 西区の工業データ (2020年) 工業統計調査

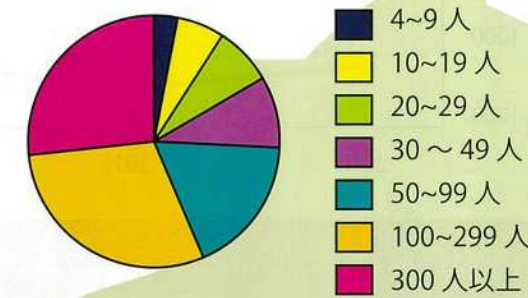
西区の昼夜間人口比率は**97.6%**  
西神ニュータウンの初期コンセプトが**職住近接**であったことを考えれば成功の部類と考えますが今後のことを考えれば**まだ伸び代はある**と考えます

※昼夜間人口比率とは (昼間人口) ÷ (夜間人口) × 100

### 従業員数 22,607

※従業員4人以上【神戸市の33.3% 1位】

1事業所当たりの従業者数 50.8人



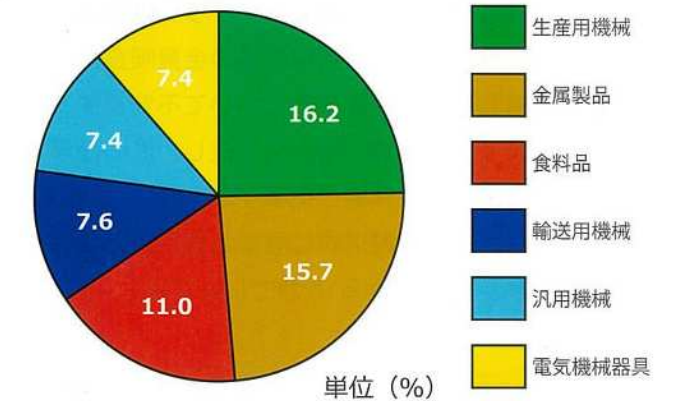
### 製造品出荷額 1兆3365億600万

※従業員4人以上【神戸市の39.1% 1位】

1事業所当たりの製造品出荷額 30億300万円

### 事業所数 445

※従業員4人以上【神戸市の31.9% 1位】



西区が次世代サプライチェーンの拠点となることを目標

- そのために必要な整備を促進
- 特に神戸電鉄栗生線の利便性向上
- 中小企業が進出しやすい環境を用地取得への補助等



## 西区の農業について

① **山下** 農業の維持発展を図るためには担い手の確保・育成が重要な課題です。とりわけコメ農家の減少に伴い、また中学校給食の全員喫食化をふまえた給食用米の供給体制について不安視する声があります。そこで、都心に居住し、別の仕事をしながら週末に農作業に従事する半農のワークスタイルを推進し、将来的な農業の担い手確保を進めるべきと考えますがいかがでしょうか。

**今西副市長** 本市では、移住・定住につなげるため、豊かな自然を生かした里山づくりを進めています。そのなかで、神戸市では 100 時間程度の短期研修で 1000 平米未満の小規模な農地を借りることができる神戸ネクストファーマー制度を創設した。本格的な就農のための知識や技術の習得や、将来の農業経営を見据えたフォローアップを行っており、農業にチャレンジしやすい環境づくりを進めることで将来の農業の担い手を確保していく。

② **山下** 神戸市は下水汚泥に含まれるリンを回収し、肥料資源として有効に活用する「神戸ハーベストプロジェクト」を進めています。化学肥料の原料のほとんどを輸入に頼る中、慢性的な肥料不足によるニーズの高まりが期待できますが、SDGs にも資する本取り組みをもっと拡大・推進するべきではないでしょうか。

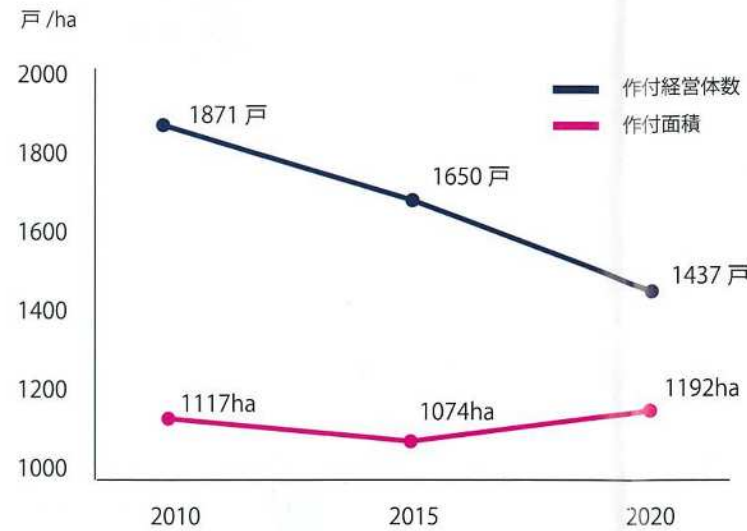
※神戸と福岡にしかありません

**油井副市長** 令和 3 年度は神戸再生リンを、施設の生産能力の 20%にあたる、25 トンを肥料メーカーに供給した。現在のところ、まだ生産能力に余裕があるので、まずは現プラントの最大生産能力である 130 トンの供給を目指し、その上でさらなる需要が見込まれる場合にはプラントの増設等も検討する。

### コメ農家及びコメの作付面積

#### 法人化した農業経営体

【西区 34】 北区 17 (神戸市全体 52)



作付面積は横ばいなのに  
コメ農家は減っている!!

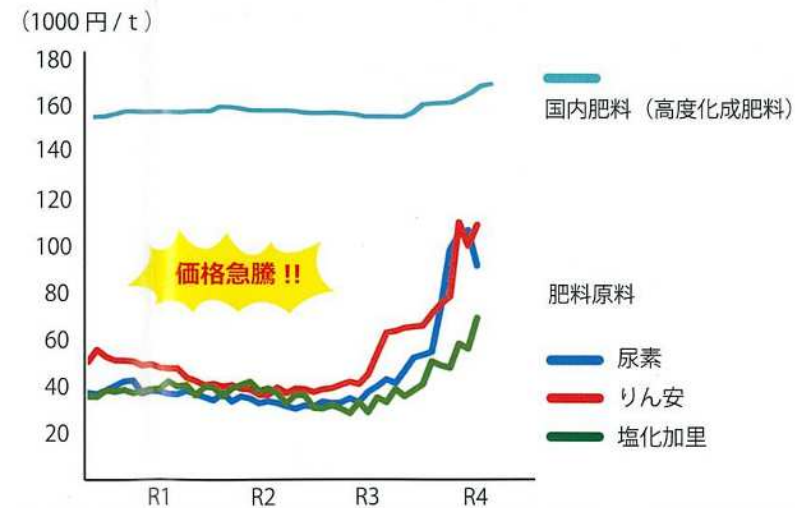
コメ農家は儲からないとは言いますが、**産地消**による健康で安全な食生活が実現できる**西区ならではの**特徴は守るべきです。

↓  
・集落営農の活性化  
・人材育成 など

### 肥料原料(尿素、りん酸アンモニウム、塩化カリウム)の輸入価格と国内肥料の小売価格の推移



▲神戸ハーベストプロジェクト視察の様子



この質疑のあと、久元市長は 8 月に国土交通省へ「下水汚泥由来の再生リン活用に係る提案・要望」を行いました。また、片山さつき参議院議員のお力添えもあり、農林水産省へもつないでいただきました。政府は 10 月に取りまとめる総合経済政策で、肥料の国産化を進める方針です。

→ **国家プロジェクトへ!**



③ **山下** 西区の強みである、イチジクをはじめ付加価値の高い製品の供給力を高めるため、販路拡大の支援など、販売力の強化に対する支援を行い、近郊農業の振興を図るべきと考えますがいかがでしょうか。

**久元市長** イチジクについて、神戸市は県下最大の産地であり、その生産力の向上については JA 兵庫六甲と連携して進めている。一方販売力の強化については食材フェアや海外での試験販売、六次産業化の一環としてジャムの商品化などに取り組んでいる。

また消費拡大に向けては認知度の向上が必要であり、広報紙こっぺや JA 主催のイベントを通して情報発信、販売促進につなげていくほか、イチジクを使ったスイーツの開発やブランディングには全国に発信する余地があると思う。



山下てんせい議員は、西区の健全な維持発展は足元の産業の活性化からと考えております。

今回は産業についてのみ報告いたしました。まちづくりや他の内容は次号にて報告いたします。



神戸市議員 (須磨区)

せいいち

48才

# むらの誠

当選5回

「人は人の為に尽すを以って本分とすべし」

曾祖父 村野山人 (神戸村野工業高等学校創立者)

の遺志を継ぎ政治家を志す

## 自民党

第113代 神戸市会副議長  
第14代 阪神水道企業団議会 議長  
所属会派 自由民主党神戸市議員団  
所属委員会 都市交通委員会 委員

### 市民相談受付中!

いつでも気軽にご相談ください

TEL (078) 739-8889

自由民主党神戸市議員団 須磨区第2支部  
神戸市議員 むらの誠事務所  
〒654-0053  
神戸市須磨区天神町3-2-45  
FAX (078) 739-8887  
mail@murano.gr.jp



令和4年9月30日/決算特別委員会(分科会)

## 中学校の体育館を解放すべき!

実現しました!

質 むらの議員 (令和3年12月7日/一般質問)

令和2年12月の本会議において、私から小・中学校体育館の地域開放を促進すべきと質問をさせて頂きました。長田教育長からは、要項を改正し週3日の上限を廃止し、中学校の解放については、地域団体の管理ではなく、ICTを活用したネット予約ができる管理運営を検討する旨の答弁がありました。

その際、土日、特に平日夜間の新たな開放は、これまで利用できなかった多くの方々が待ち望んでおり、市民、誰もが利用できる環境を早急に構築すべきと考えますが、現在の見通しについてお伺いを致します。

答 教育長

小・中学校体育館の地域開放につきましては、施設利用のインターネット予約と施設のリモートロック化を組み合わせたシステムを、体育館の開放に応用していきたいと考えています。

システムによる、管理の無人化により地域住民の方に御負担をかけることなく、学校体育館を多くの方々に御利用いただけるようになるものと考えております。3校(高倉台中、渚中、桃山台中)の中学校におきまして、実証実験を始めておりますので、課題を検証いたしまして、令和4年度以降、実験校の一般利用者への開放をはじめ、他の小・中学校への展開を図っていきたく考えております。

### 夜の体育館利用増やそう 神戸市中学校に電子錠設置へ

夜間に開放する市立中学校の体育館を増やして市民の健康増進などに役立ててもらおうと、神戸市が電子錠の設置を進めている。11月に利用者がネットで予約できる仕組みを導入する。鍵の管理や利用者の調整を担う地域住民の負担を減らすことができるという。

市は11月までに16校の体育館で、人を介さない夜間利用手続きができるようにする。利用希望者がネットの予約システムで日時を選択し、多数の場合は抽選を実施。当選すれば、電子錠の解錠に必要な暗証番号がメールで届く仕組みだ。予約は10月から受け付ける。

対象校は市のHPで確認できる。今年度中に50校程度まで電子錠の導入を進める予定だという。

市教委では、市民の健康増進や子ども体力向上のため、小中学校の体育館や運動場を児童・生徒が使わない時間に開放している。多くの学校の開放時間は午後6時半〜午後8時半。地域のサークル活動による利用などを想定している。

だが、昨年度に運動施設を開放した中学校は81校中12校のみ。ほぼ全校の161校で開放した小学校と比べると、鍵の管理や利用者調整を担う地域住民の団体が組織されていないことが多いという。

地域住民の高齢化で、鍵の開け閉めで学校まで行くことなどが負担になっている面があるため、市は、電子錠と予約システムの導入で管理上の負担を減らして夜間開放を進めたい考えだ。(井筒 諒)

2022年9月27日 朝日新聞 朝刊

## おくやみコーナー(区役所)

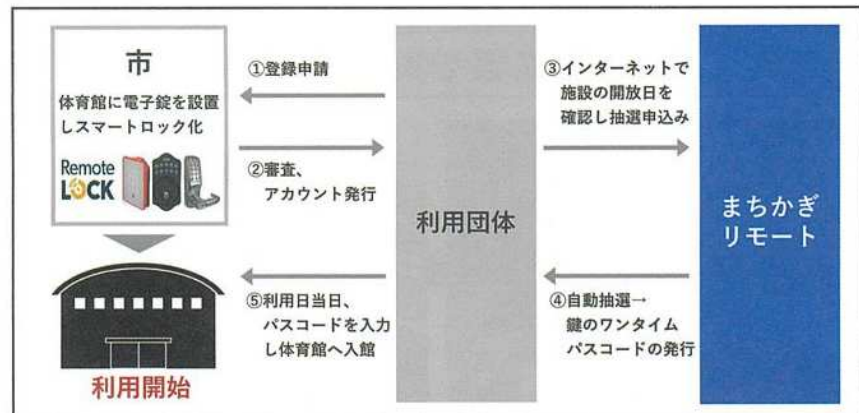
手続きの一元化が実現します!



令和4年度中に、全区役所の「おくやみコーナー」で、死亡に関する各種手続きが一元的に出来るようになります。

市長に直接要望させて頂き実現!

市長に令和2年度予算への要望 令和元年12月2日





## 警報発令時に帰らない!

帰る → 帰らない に変更されました!

**質** むらの議員 (令和3年9月17日/教育委員会)

現在、教育委員会は学校園において、子ども達が登校後に警報が発令された場合「安全に下校出来る事を前提に速やかに保護者のもとに帰す事を基本とし、保護者が不在である場合は、各家庭の状況に応じた対応を行う」としています。

しかしながら、共働き家庭が多い中、そもそも保護者のもとに帰さなければならないのか? 子ども達が下校する時に、安全に帰れない状況が予想される場合のみ、速やかに保護者のもとに帰す、それ以外は、避難所にもなっている、安全な学校で通常通り授業を行う方が、合理的だと思います。子ども達の安全確保、保護者の負担軽減、授業の遅れ、先生方の負担軽減など、総合的に考えて、現在の「気象警報発表に伴う学校園の対応について」は見直すべきと考えますがいかがでしょうか?

**答** 教育次長

ご指摘を頂きました通り昨今、共働き、あるいはひとり親の家庭が増えている中で、保護者の負担になること、また、授業時間の確保の観点からも、懸念する声があると認識しております。今後、見直しについてよく検討して参りたいと思います。



### 気象警報が発表された場合の対応

- 子ども達の安全を確保しながら、学校待機とし、基本的に教育活動を継続します。
- ただし、下校時刻でのさらなる天候の悪化が見込まれる場合などは、保護者の皆様にも周知しながら、状況に応じた対応をします。(神戸市教育委員会ホームページより抜粋)

## 労務職の採用に女性も!

性別要件の撤廃を実現しました!

**質** むらの議員 (令和3年12月7日/一般質問)

昨年9月の本会議において、労務職の採用における学歴要件を撤廃すべきと提案させて頂いたところ、令和3年度の選考より学歴要件が撤廃されました。

しかしながら一部の労務職については、未だに男性のみしか受験できない性別要件が設定されております。速やかに労務職選考の性別要件を撤廃すべきと考えますが、いかがでしょうか。

**答** 久元市長

ご指摘のように、優秀な人材を確保し、市民サービスを向上させていくことは、市の使命であり責務です。女性活躍の推進や雇用機会の確保の観点から、令和4年度採用選考、すなわち令和5年4月に採用される職員から、性別要件を撤廃をしたいと考えております。

## 小学校の地引き網体験に支援を!

実現します!

**質** むらの議員 (令和4年9月30日/港湾局)

先日、須磨海岸において須磨区主催のスマハマプロジェクトとして、親子を対象にクリーン作戦や地引き網の体験会がありました。見学させて頂きましたが、特に地引き網体験について子ども達は、日頃親しんでいる須磨の海で獲れた魚に感動し、目を輝かせていました。

獲れた魚は持って帰れるとの事で、子ども達が自ら獲った魚を食べ、須磨の海で獲れた魚の美味しさを知る。また、この体験を通じて、海などの環境問題に目を向けたり、漁師に興味を持つなどとても教育的効果の高いプログラムであると思いました。

そこで提案ですが、須磨海岸での地引き網体験などに、助成金制度のようなものを創設し、地元小学校等の体験学習に支援をして頂きたいと思いますがいかがでしょうか。

**答** 港湾局長

地元の学校が須磨海岸を利用して、このような体験が出来るのは、非常に素晴らしい取り組みだと思っており、今後、支援について関係局と連携しながら検討して参ります。(議事録要約抜粋)



(須磨海岸の地引き網体験会)

## 地元企業へ発注を!

阪神水道企業団議会議長として企業長へ要望書を手交



災害発生時等における人材確保の観点からも、構成市内に所在する地元企業の育成に努めていく必要がある。企業団が実施する建設工事の発注において、「公平性、競争性及び透明性」を確保した上で、原則、地元企業への発注がなされるように要望する。(抜粋)

(令和3年10月27日)

## 妙法寺駅前スロープ

歩道の拡幅を実現しました!





# 神戸市政報告

編集・発行:  
自由民主党神戸市会議員団  
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1  
TEL078-322-5846  
<http://www.jimin-kobe.com>



決算特別委員会で質問する  
神戸市会議員 しらくに 高太郎

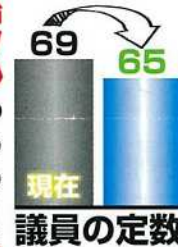
教育こども委員会 委員  
神戸市会議員  
垂水区

## しらくに 高太郎

**特集** 令和3年度決算特別委員会で健康局、危機管理室・消防局に対して局別審査を行いました。ウラ面に質疑・答弁要旨を掲載いたしました。ご一読ください。

### 神戸市会議員の定数を 69から65に削減

更に、来春の市会議員選挙以後の次期4年間に65から60への5削減に向けて、私達自由民主党神戸市会議員団が中心となって議会内の合意形成をはかる決意です。最大の議会改革を行ってまいります。**垂水区は10から9へ1減!!**



議員の定数 ▲令和4年6月13日本会議にて議決

### 舞多間西に 信号機設置



舞多間中公園前によく本年12月頃までに信号機が設置される予定です。子供さんの痛ましい交通事故がありました。そのずっと前から交通事故を予見する住民の方々からの強い要望もあり、地元衆議院議員と県議員にも事情を説明し、関係方面に強力に働きかけていただきました。また、県警本部と垂水署そして神戸市共々関係者が現場に集い、私も何度も現場視察致しました。交通事故ゼロを願ひ、垂水の安全・安心なまちづくりに今後も尽力してまいります。

### 民間再開発の状況

「垂水廉売市場のところは、どうなるのか」とよく聞かれます。今年度中に解体工事と埋蔵文化財調査を行い、約3年をかけ建設し、令和8年3月頃の完成を目指しています。

私はこれまで長年推進を訴え続けて参りましたが、地元そして組合関係者の皆様の並々なご尽力の結果、ようやく完成に向けて動き始めています。

住宅棟と店舗棟がそれぞれ別棟で、住宅棟を取り囲む形で1階に店舗が並び、地上32階、住宅・店舗で計310戸が建設される予定です。

### 文化の振興

令和4年8月22日にレバンテホールで、神戸市民文化振興財団の主催で「こどもコンサート」が開催されました。これは私が以前、「他区のホールでは、神戸市室内管弦楽団や神戸市混声合唱団の演奏会が開催されているのに、なぜレバンテではないのか」と、財団に依頼致しました。外郭団体の縦割りの弊害がありましたが、結果的にコロナ禍で1年遅れの実施となりました。今後も演奏会等の実施を続けていただくよう働き掛けてまいります。



垂水体育館は新しくなりましたが、垂水レバンテホールは、文化の発表・発信の場として極めて重要な施設です。

### 舞多間の2号線バイパス(側道)改良

令和3年6月25日の本会議で、「舞多間の国道2号バイパスは改善の余地がある」と一般質問し、副市長より「多間跨道橋交差点に向かう西行きの右折レーンの設置など車線運用の見直しを予定」との答弁がありました。至 学園都市駅

本年12月頃に下図のように改良予定です。

右折レーンを延伸し、後続直進車阻害を抑制 (神戸市事業 R2年度完了済 P.5参照)

※今後も渋滞対策の推進を訴えてまいります。



### 教育こども委員会

教育委員会とこども家庭局に対し、「スマホ依存等を心配する立場」で質疑。また教育委員会に、「現在の部活動を続けてもらいたい立場で、地域移行」を質疑。今後もこの2点について、常任委員会等で質疑をはじめ様々な要望をしてまいります。

9月16日





# 市政報告



## 令和3年度 決算特別委員会 局別審査 神戸市議員 垂水区 しらくに高太郎

質疑・答弁要旨



### 健康局

9月28日

■質問:しらくに高太郎  
会派要望も行った**コロナ陽性妊婦の出産受入体制と全数把握見直しの現在の状況**について伺う。

■答弁:保健所長  
最大2日かかって入院調整が約1時間で調整出来た。陣痛が始まって緊急入院が必要となる陽性妊婦が安心して出産出来る体制となっている。9月28日は感染者数の33%の発生届となった。対象外の方には、陽性者登録センターの案内をし、一人ひとりの状況に応じてフォローしていきたい。

■質問:しらくに高太郎  
**保健師の対応**について、名前を名乗らないというのは、患者目線になっていない。

■答弁:担当局長  
調査したところ、保健センターの職員の中に不適切な対応をしていたことが分かった。お電話いただいた方に申し訳ないと思っている。名前を名乗ることの意義を改めて徹底したところである。

■質問:しらくに高太郎  
**食を通じた健康づくり**が必要と考えるが、どの年代にどのように食べ方を変えていくのか、具体的なアプローチが必要でないか。また**兵庫県栄養士会とも連携**し、レシピ等を発信してはどうか。

■答弁:健康局長  
食育セミナーなどを行っているが、健康に気を付けない方は、かなりアッシュをしないとなかなか気を付けられないので、プッシュ型の支援が必要と考え、若年層には子供を通じた啓発物の配布や中高年には健診時に案内を同封したり、また集いの場に出て栄養相談をこちらから持ち掛けていくような取り組みを行ってきたい。

ある先生から食事は非常に大事で薬を飲んだのと同じであり、認知症でも50%治せるというエビデンスがアメリカにあるという話を聞いて驚いた。神戸市では、子育て応援

レシピの動画と毎年9月の食生活改善普及運動でレシピ本を配っているだけである。今後、栄養士会さんと連携して紙媒体での発信に努めたい。

■質問:しらくに高太郎  
**健康寿命延伸**のために、市内での**リハビリテーション医療の強化**を図るべきである。またしあわせの村にある神戸リハビリテーション病院の目指す姿について伺いたい。

■答弁:健康局長  
現在、急性期・回復期・維持期・生活期のリハビリが途切れているので、一貫した体制を作るため、キュア神戸という協議会を立ち上げ、今年度中に何とか形を作りたい。神戸リハビリテーション病院は開設して33年経つが、当時は県の病院と民間が一つか二つくらいだったので、公的にやらざるを得ない状況があった。現在は市内に18病院あり民間で十分対応できる状況になっている。

一方で、診療報酬が低いリハビリもあり民間では出来ないで、取り組むのであれば公的にやらなければならないことも踏まえて、廃止するのとか大規模改修か建て替えなどを慎重に検討したい。

■質問:しらくに高太郎  
私にも相談があったが、先日ハチの駆除に高額請求されたという記事も掲載された。**ハチ相談ダイヤル**に電話を掛けると兵庫県ベストコントロール協会につながるが、その価格が高いかどうか判断出来ない。おおよその金額を掲載すべきではないか。

■答弁:担当部長  
公正取引委員会に確認すると、民間事業について行政が目安料金を示すことは適切でない指摘を受けたので、市として紹介するのは難しい。そこで、協会で目安料金はお示し出来ることをホームページで周知させていただき、あわせて契約しない、複数見積もりを取り作業内容を理解して契約する、など消費者生活センターとも連携して丁寧に説明させていただきたい。

### 危機管理室・消防局

10月3日

■質問:しらくに高太郎  
**犯罪被害者の方々の声**を反映したこれまでの取り組みについて伺いたい。

■答弁:危機管理監  
条例制定後、一時金の支給、家事援助や一時保育、また日常生活支援を市の責務に加え新たに教育関係費の支援策も追加し、区役所窓口でのワンストップ対応も盛り込んだ。令和元年には、全国初の住居復旧費と犯罪対策支援に裁判手続きの旅費の支援も追加した。ひょうご被害者支援センターと県警とも連携を密にし被害者に寄り添う支援を継続して参りたい。

■質問:しらくに高太郎  
**犯罪被害者の方々の声**を聞く中で、現在の支援策が**不十分な点などの課題**はないのか。

■答弁:危機管理室長  
例えばある被害者のご遺族から事件後にマスコミ取材などの影響で、被害者の兄弟のケアに苦勞され、子供の学習環境維持のために家庭教師代やタクシー送迎費用など教育関係費に助成メニューを盛り込んだ。ひょうご被害者支援センターと連携し、関西在住のご遺族が中心となり結成されたつなぐ会の会合にも参加し意見交換を行っている。

■質問:しらくに高太郎  
**救急需要対策**として今後どのような施策を実施していくのか。



■答弁:消防局長  
冬場に多い心疾患や脳卒中などを含めて予防救急の広報を徹底したり、#7119の活用や救急隊の臨時部隊の増隊など総合的に市内で行っていききたい。

■質問:しらくに高太郎  
救急需要ひっ迫時において、**特に軽症者の搬送について民間救急の活用**を消防局として検討すべきであると考えているか。

■答弁:救急担当部長  
緊急性のある患者対応に関しては、法令上消防の責務とされているので民間事業者に対応をお願いするのは非常に難しいと考えている。しかし、民間救急事業者を活用することが出来れば、救急需要対策につながる可能性があるため今後先行事例など調査し民間事業者の活用について研究を進めたい。

■質問:しらくに高太郎  
高齢者施設への救急対応は昨年度5047件あり、うち軽症者が2割であった。この数字は不搬送や最近増えているサービス付き高齢者向け住宅は入っていない。この辺りの数字も調べていただきたい。

施設向けに消防局が作成したガイドラインにも、「本当に必要とされる方のところへ一刻も早く駆けつけるのは本来の消防救急業務である」と明記されている。施設側にしても、軽症であっても何かあったらと家族への思いもあるし、病院に診てもらうには救急頼みだという思いもある。また医療機関側から救急車で来てほしいと言われる場合もある。救急隊側も緊急性の低い出動要請に大変な状況なのに、と思う事もあったと新聞記事にもあった。

そこで、緊急走行が出来るかどうか非常に大事で、病院救急車を利用して何とか長年検討されてきた団体がある。もし体制が整えるというのであれば、一度実証実践なども考えてみてはどうか。

■答弁:救急担当部長  
病院救急車のことも現状把握させていただいて、今後どのような形で救急車の数を抑えることが出来るのか研究したいと考えている。

■質問:しらくに高太郎  
さらに、民間救急の活用が進めば**救命救急士OB**を有効に活用できると考えるか。

■答弁:救急担当部長  
民間救急事業者や病院事業などで業務に就くことは、初期観察や応急処置を的確に行え、患者やその家族への接遇や急変時の対応などにも冷静に出来るといったこれまでの経験を生かすことが出来るので、大変有意義であると考えている。

■質問:しらくに高太郎  
**KobeLive119**のこれまでの活用状況と今後の活用の拡大を伺いたい。

■答弁:消防局長  
KobeLive119は全国に先駆け、令和元年11月9日から運用を始めた。山岳救助などによく活用されているが、最初は使い方が難しいということで、3割くらいしかうまく使えなかったのが、令和3年には75%となり普及が広がってきたのかなと思っている。これを使うとピンポイントで通報者の場所が特定することが可能となった。また応急手当が分からない方に、こちらから動画で口頭指導、CPRをしていただくことにもつながってきている。引き続き、事業者とも研究を重ね拡大の努力をしたい。



神戸市会本会議・委員会のインターネット生中継・録画中継を行っています。ぜひご覧ください。

神戸市会   検索



## 自由民主党神戸市会議員団 神戸市議員 垂水区 しらくに高太郎

# より良い神戸・垂水へ。目標にダッシュ!!

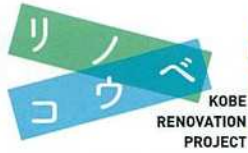
## 神戸市会を傍聴しよう!!

傍聴とは、市民が本会議の様子を直接見聞きできる制度のことです。神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。本会議場には、車椅子で傍聴することができる場所(4席分)も用意しています。また、手話通訳を希望される方は、事前に市会事務局総務課にご相談ください。

手書き 市役所1号館25階の市会事務局で傍聴章の交付を受けてください。会議の始まる1時間前から先着順で受付します。※マスク着用。発熱(37.5℃以上)など、風邪症状があるときは、ご遠慮ください。



市政報告



# 垂水活性化プラン

～生まれ変わる海辺のまち～ 事業スケジュール

※垂水区役所資料より  
※変更の可能性があります  
(令和4年9月時点)

事業	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
1 垂水図書館・東側ロータリー (図書館1階部分)	先行工事 (仮囲い・土留)	文化財調査	工事	準備 ● 供用開始
2 垂水駅前東広場	図書館の工事ヤード、仮設原付駐車場設置のため約3年間は利用不可			広場整備工事 ● 利用再開
3 垂水駅東線等			工事	● 供用開始
4 垂水小学校 (建替え)	工事	解体工事 ● 西校舎	文化財調査	工事 ● 南校舎
5 垂水中央東地区 (市街地再開発事業)	● 権利変換計画認可 除却工事	文化財調査	建設工事	
6 児童館・おやこふらっとひろば (レバンテ垂水2番館4階)	工事	● 供用開始		
7 西側ロータリー・立体原付駐車場	工事	● 供用開始		
8 垂水駅前西広場	工事	● 供用開始		
9 中核的医療施設	旧垂水体育館、垂水費護学校 解体工事	建設工事		● 供用開始
10 垂水体育館	● 供用開始			



▲垂水駅西側ロータリー整備 | 居心地の良い駅前空間に



ご報告  
しらくに  
高太郎

新しく垂水体育館が平磯に開設されましたが、電灯が乏しく、あまりにも暗いと感じましたので、**電灯の増設を要望**しました。

**その結果** 電灯が増設され明るくなりました | アクセスも含め、今後もより良い周辺環境が整うよう注視してまいります。

垂水体育館周辺の照明追加整備後



## 令和3年度神戸市各会計決算 決算特別委員会

令和4年10月13日

**意見表明** 自由民主党神戸市会議員団は、令和3年度神戸市各会計決算及び関連議案を下記理由及び要望27件を付して、**認定並びに承認**致しました。

理由

令和3年度決算は、社会保障関係費や投資的経費などが増加した一方、所得の増加などに伴う個人市民税の増や、「行財政改革方針2025」に基づく取り組みを進めたことにより、10億3,700万円の黒字を確保したこと、また11年連続で実質収支の黒字を確保したことは評価致します。

今後は、超高齢・人口減少社会の進展に伴う義務的経費の更なる増加で厳しい市政運営が求められるとともに、新型コロナウイルス感染症の影響にも注視を続ける必要があります。

しかしながらこのような状況下においても、まちの魅力を高め、若者に選ばれるまち神戸にしていかなければなりません。先日、関西3空港懇談会において同意された神戸空港国際化については長らく我々市民の悲願であったため、国際化および増便のためのハード・ソフト両面における力強い取り組みを進めなければなりません。また、市内事業者およびスタートアップ支援による雇用の創出、回復しつつあるインバウンドを含めた観光施策、切れ目のない子育て施策や移住・定住施策などの人口減少対策にも取り組む必要があります。

以上の施策等が力強く、積極的に推し進められることを期待して、決算を認定致します。

決算特別委員会で下記の要望をいたしました。

- 神戸空港については、国際化および増便のためのハード・ソフト両面における力強い取り組みを進めること。
- 子どもの健やかな心身の成長のため、学校給食での黙食については早期にとりやめ、会話を含むコミュニケーションを取り戻すこと。
- 新しいスポーツに対して常に関心を持ち、競技関係者との関係作りを積極的に進めることにより、神戸ならではの先駆的な新しいスポーツ文化を取り入れること。
- 特定空家空地の解消のため、勧告が広く効果的に活用されるよう、措置の判定基準の見直しのための条例改正等を早期に進めること。
- 地下鉄各駅のトイレのリニューアルについて、早期に実現すること。
- 市内商店街の厳しい状況を正確に把握し、道路占有料の思い切った減免により、商店街の支援を行うこと。
- 試験運行中の地域コミュニティ交通の本格運行へ向けた積極的支援を行うこと、また、現在運航中の地域コミュニティ交通への一層の支援を行うこと。
- 救急逼迫や今後の救急需要増加に対応するため、民間病院所有の救急車の弾力的運用も含めた民間救急のあり方を検討し、新たな制度構築を行うこと。

その他合計27件



# 神戸市政報告

編集・発行:  
自由民主党神戸市会議員団  
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1  
TEL078-322-5846  
<http://www.jimin-kobe.com>



決算特別委員会で質問する  
神戸市会議員 しらくに高太郎

教育子ども委員会 委員  
神戸市会議員  
垂水区

## しらくに高太郎

特集

令和3年度決算特別委員会で健康局、危機管理室・消防局に対して局別審査を行いました。ウラ面に質疑・答弁要旨を掲載いたしました。ご一読ください。

### 神戸市会議員の定数を 69から65に削減



更に、来春の市会議員選挙以後の次期4年間に65から60への5削減に向けて、私達自由民主党神戸市会議員団が中心となって議会内の合意形成をはかる決意です。最大の議会改革を行ってまいります。**垂水区は10から9へ1減!!**



議員の定数 ▲令和4年6月13日本会議にて議決

### 舞多聞西に 信号機設置



舞多聞中公園前によろしく本年12月頃までに信号機が設置される予定です。子供さんの痛ましい交通事故がありました。そのずっと前から交通事故を予見する住民の方々からの強い要望もあり、地元衆議院議員と県会議員にも事情を説明し、関係方面に強気に働きかけていただきました。また、県警本部と垂水署そして神戸市共々関係者が現場に集い、私も何度も現場視察致しました。交通事故ゼロを願い、垂水の安全・安心なまちづくりに今後も尽力してまいります。

### 民間再開発の状況

「垂水販売市場のところは、どうなるのか」とよく聞かれます。今年度中に解体工事と埋蔵文化財調査を行い、約3年をかけ建設し、令和8年3月頃の完成を目指しています。

私はこれまで長年推進を訴え続けて参りましたが、地元そして組合関係者の皆様の並々ならぬご尽力の結果、ようやく完成に向けて動き始めています。

住宅棟と店舗棟がそれぞれ別棟で、住宅棟を取り囲む形で1階に店舗が並び、地上32階、住宅・店舗で計310戸が建設される予定です。

### 文化の振興

令和4年8月22日にレバンテホールで、神戸市民文化振興財団の主催で「子どもコンサート」が開催されました。これは私が以前、「他区のホールでは、神戸市室内管弦楽団や神戸市混声合唱団の演奏会が開催されているのに、なぜレバンテではないのか」と、財団に依頼致しました。外郭団体の縦割りの弊害がありましたが、結果的にコロナ禍で1年遅れの実施となりました。今後も演奏会等の実施を続けていこうと働き掛けてまいります。



垂水体育館は新しくなりましたが、垂水レバンテホールは、文化の発表・発信の場として極めて重要な施設です。

### 舞多聞の2号線バイパス(側道)改良

令和3年6月25日の本会議で、「舞多聞の国道2号バイパスは改善の余地がある」と一般質問し、副市長より「多聞跨道橋交差点に向かう西行き右折レーンの設置など車線運用の見直しを予定」との答弁がありました。至 学園都市駅

本年12月頃に下図のように改良予定です。

右折レーンを延伸し、後続直進車阻害を抑制(神戸市事業 R2年度完了済 P.5 参照)



※今後とも渋滞対策の推進を訴えてまいります。

### 教育子ども委員会

9月16日

教育委員会と子ども家庭局に対し、「スマホ依存等を心配する立場」で質疑。また教育委員会に、「現在の部活動を続けてもらいたい立場で、地域移行」を質疑。今後ともこの2点について、常任委員会等で質疑をはじめ様々な要望をしてまいります。





市政報告

令和3年度 決算特別委員会 局別審査 神戸市会議員 垂水区 しらくに高太郎



質疑・答弁要旨



健康局

9月28日

■質問:しらくに高太郎 会派要望も行ったコロナ陽性妊婦の出産受入体制と全数把握見直しの現在の状況について伺う。

■答弁:保健所長 最大2日かかっていた入院調整が約1時間で調整出来た。陣痛が始まって緊急入院が必要となる陽性妊婦が安心して出産出来る体制となっている。9月28日は感染者数の33%の発生届となった。対象外の方には、陽性者登録センターの案内をし、一人ひとりの状況に応じてフォローしていきたい。

■質問:しらくに高太郎 保健師の対応について、名前を名乗らないというのは、患者目線になっていない。

■答弁:担当局長 調査したところ、保健センターの職員の中に不適切な対応をしていたことが分かった。お電話いただいた方に申し訳ないと思っている。名前を名乗ることの意義を改めて徹底したところである。

■質問:しらくに高太郎 食を通じた健康づくりが必要と考えるが、どの年代にどのように食べ方を変えていくのか、具体的なアプローチが必要でないか。また兵庫県栄養士とも連携し、レシピ等を発信してはどうか。

■答弁:健康局長 食育セミナーなどを行っているが、健康に気を付けない方は、かなりプッシュをしないとなかなか気を付けないので、プッシュ型の支援が必要と考え、若年層には子供を通じた啓発物の配布や中高年には健診時に案内を同封したり、また集いの場に出て栄養相談をこちらから持ち掛けていくような取り組みを行ってきたい。

ある先生から食事は非常に大事で薬を飲んだのと同じであり、認知症でも50%治せるというエビデンスがアメリカにあるという話を聞いて驚いた。神戸市では、子育て応援

レシピの動画と毎年9月の食生活改善普及運動でレシピ本を配っているだけである。今後、栄養士会さんと連携して紙媒体での発信に努めたい。

■質問:しらくに高太郎 健康寿命延伸のために、市内でのリハビリテーション医療の強化を図るべきである。またしあわせの村にある神戸リハビリテーション病院の目指す姿について伺いたい。

■答弁:健康局長 現在、急性期・回復期・維持期・生活期のリハビリが途切れているので、一貫した体制を作るため、キュア神戸という協議会を立ち上げ、今年度中に何とか形を作りたい。神戸リハビリテーション病院は開設して33年経つが、当時は県の病院と民間が一つか二つくらいだったので、公的にやらざるを得ない状況があった。現在は市内に18病院あり民間で十分対応できる状況になっている。

一方で、診療報酬が低いリハビリもあり民間では出来ないで、取り組むのであれば公的にやらなければならないことも踏まえて、廃止するか大規模改修か建て替えかなどを慎重に検討したい。

■質問:しらくに高太郎 私にも相談があったが、先日ハチの駆除に高額請求されたという記事も掲載された。ハチ相談ダイヤルに電話を掛けると兵庫県ベストコントロール協会につながるが、その価格が高いかどうか判断出来ない。おおよその金額を掲載すべきではないか。

■答弁:担当部長 公正取引委員会に確認すると、民間事業者について行政が目安料金を示すことは適切でない指摘を受けたので、市として紹介するのは難しい。そこで、協会が目安料金はお示し出来ることをホームページで周知させていただき、あわせて契約しない、複数見積もりを取り作業内容を理解して契約する、など消費者生活センターとも連携して丁寧に説明させていただきたい。

危機管理室・消防局 10月3日

■質問:しらくに高太郎 犯罪被害者の方々の声を反映したこれまでの取り組みについて伺いたい。

■答弁:危機管理監 条例制定後、一時金の支給、家事援助や一時保育、また日常生活支援を市の責務に加え新たに教育関係費の支援策も追加し、区役所窓口でのワンストップ対応も盛り込んだ。令和元年には、全国初の住居復旧費と犯罪対策支援に裁判手続きの旅費の支援も追加した。ひょうご被害者支援センターと県警とも連携を密にし被害者に寄り添う支援を継続して参りたい。

■質問:しらくに高太郎 犯罪被害者の方々の声を聞く中で、現在の支援策が不十分な点などの課題はないのか。

■答弁:危機管理室長 例えばある被害者のご遺族から事件後にマスコミ取材などの影響で、被害者の兄弟のケアに苦勞され、子供の学習環境維持のために家庭教師代やタクシー送迎費用など教育関係費に助成メニューを盛り込んだ。ひょうご被害者支援センターと連携し、関西在住のご遺族が中心となり結成されたつなぐ会の会合にも参加し意見交換を行っている。

■質問:しらくに高太郎 救急需要対策として今後どのような施策を実施していくのか。



■答弁:消防局長 冬場に多い心疾患や脳卒中などを含めて予防救急の広報を徹底したり、#7119の活用や救急隊の臨時部隊の増隊など総合的に市内で行っていききたい。

■質問:しらくに高太郎 救急需要ひっ迫時において、特に軽症者の搬送について民間救急の活用を消防局として検討すべきであるとするが。

■答弁:救急担当部長 緊急性のある患者対応に関しては、法令上消防の責務とされているので民間事業者に対応をお願いするのは非常に難しいと考えている。しかし、民間救急事業者を活用することが出来れば、救急需要対策につながる可能性があるため今後先行事例など調査し民間事業者の活用について研究を進めたい。

■質問:しらくに高太郎 高齢者施設への救急対応は昨年度5047件あり、うち軽症者が2割であった。この数字は不搬送や最近増えているサービス付き高齢者向け住宅は入っていない。この辺りの数字も調べていただきたい。

施設向けに消防局が作成したガイドラインにも、「本来に必要なとされる方のところへ一刻も早く駆けつけるのは本来の消防救急業務である」と明記されている。施設側にしても、軽症であっても何かあったらと家族への思いもあるし、病院に診てもらうには救急頼みだという思いもある。また医療機関側から救急車で来てほしいと言われる場合もある。救急隊側も緊急性の低い出動要請に大変な状況なのに、と思う事もあったと新聞記事にもあった。

そこで、緊急走行が出来るかどうか非常に大事で、病院救急車を利用して何とか長年検討されてきた団体がある。もし体制が整えるというのであれば、一度実証実験なども考えてみてはどうか。

■答弁:救急担当部長 病院救急車のことも現状把握させていただいて、今後どのような形で救急車の数を抑えることが出来るのか研究したいと考えている。

■質問:しらくに高太郎 さらに、民間救急の活用が進めば救命救急士OBを有効に活用できると考えるが。

■答弁:救急担当部長 民間救急事業者や病院事業などで業務に就くことは、初期観察や応急処置を的確に行え、患者やその家族への接遇容態急変時の対応などにも冷静に出来るといったこれまでの経験を生かすことが出来るので、大変有意義であると考えている。

■質問:しらくに高太郎 KobeLive119のこれまでの活用状況と今後の活用の拡大を伺いたい。

■答弁:消防局長 KobeLive119は全国に先駆け、令和元年11月9日から運用を始めた。山岳救助などによく活用されているが、最初は使い方が難しいということで、3割くらいしかうまく使えなかったのが、令和3年には75%となり普及が広がってきたのかなと思っている。これを使うとピンポイントで通報者の場所が特定することが可能となった。また応急手当が分からない方に、こちらから動画で口頭指導、CPRをしていただくことにもつながってきている。引き続き、事業者とも研究を重ね拡大の努力をしたい。



神戸市会本会議・委員会のインターネット生中継・録画中継を行っています。ぜひご覧ください。

神戸市会 検索



自由民主党神戸市会議員団 神戸市会議員 垂水区

しらくに高太郎

より良い神戸・垂水へ。目標にダッシュ!!

神戸市会を傍聴しよう!!

傍聴とは、市民が本会議の様子を直接見聞きできる制度のことです。神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。本会議場には、車椅子で傍聴することができる場所(4席分)も用意しています。また、手話通訳を希望される方は、事前に市会事務局総務課にご相談ください。

市役所1号館25階の市会事務局で傍聴草の交付を受けてください。会議の始まる1時間前から先着順で受付します。※マスク着用。発熱(37.5℃以上)など、風邪症状があるときは、ご遠慮ください。



市政  
報告



# 垂水活性化プラン

※垂水区役所資料より  
※変更の可能性があり  
(令和4年9月時点)

## ～生まれ変わる海辺のまち～ 事業スケジュール

事業	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
1 垂水図書館・東側ロータリー (図書館1階部分)	先行工事 (仮囲い・土留)	文化財調査	工事	準備 ● 供用開始
2 垂水駅前東広場	図書館の工事ヤード、仮設原付駐車場設置のため約3年間は利用不可			広場整備工事 ● 利用再開
3 垂水駅東線等			工事	● 供用開始
4 垂水小学校 (建替え)	工事	解体工事 ● 西校舎	文化財調査	工事 ● 南校舎
5 垂水中央東地区 (市街地再開発事業)	● 権利交換計画認可 除却工事	文化財調査	建設工事	
6 児童館・おやこふらっとひろば (レバンテ垂水2番館4階)	工事	● 供用開始		
7 西側ロータリー・立体原付駐車場	工事	● 供用開始		
8 垂水駅前西広場	工事	● 供用開始		
9 中核的医療施設	旧垂水体育館、垂水養護学校 解体工事	建設工事	● 供用開始	
10 垂水体育館	● 供用開始			

**新しく垂水体育館が平磯に開設されましたが、電灯が乏しく、あまりにも暗いと感じましたので、電灯の増設を要望しました。**

**その結果** 電灯が増設され明るくなりました

アクセスも含め、今後もより良い周辺環境が整うよう注視してまいります。



### 令和3年度神戸市各会計決算 決算特別委員会 令和4年10月13日

**意見表明** 自由民主党神戸市会議員団は、令和3年度神戸市各会計決算及び関連議案を下記理由及び要望27件を付して、**認定並びに承認**致しました。

**理由** 令和3年度決算は、社会保障関係費や投資的経費などが増加した一方、所得の増加などに伴う個人市民税の増や、「行財政改革方針2025」に基づく取り組みを進めたことにより、10億3,700万円の黒字を確保したこと、また11年連続で実質収支の黒字を確保したことは評価致します。

今後は、超高齢・人口減少社会の進展に伴う義務的経費の更なる増加で厳しい市政運営が求められるとともに、新型コロナウイルス感染症の影響にも注視を続ける必要があります。

しかしながらこのような状況下においても、まちの魅力を高め、若者に選ばれるまち神戸にしていかなければなりません。先日、関西3空港懇談会において同意された神戸空港国際化については長らく我々市民の悲願であったため、国際化および増便のためのハード・ソフト両面における力強い取り組みを進めなければなりません。また、市内事業者およびスタートアップ支援による雇用の創出、回復しつつあるインバウンドを含めた観光施策、切れ目のない子育て施策や移住・定住施策などの人口減少対策にも取り組む必要があります。

以上の施策等が力強く、積極的に推し進められることを期待して、決算を認定致します。

決算特別委員会で下記の要望をいたしました。

- 神戸空港については、国際化および増便のためのハード・ソフト両面における力強い取り組みを進めること。
- 子どもの健やかな心身の成長のため、学校給食での黙食については早期にとりやめ、会話を含むコミュニケーションを取り戻すこと。
- 新しいスポーツに対して常に関心を持ち、競技関係者との関係作りを積極的に進めることにより、神戸ならではの先駆的な新しいスポーツ文化を取り入れること。
- 特定空家空地の解消のため、勧告が広く効果的に活用されるよう、措置の判定基準の見直しのための条例改正等を早期に進めること。
- 地下鉄各駅のトイレのリニューアルについて、早期に実現すること。
- 市内商店街の厳しい状況を正確に把握し、道路占有料の思い切った減免により、商店街の支援を行うこと。
- 試験運行中の地域コミュニティ交通の本格運行へ向けた積極的支援を行うこと、また、現在運航中の地域コミュニティ交通への一層の支援を行うこと。
- 救急逼迫や今後の救急需要増加に対応するため、民間病院所有の救急車の弾力的運用も含めた民間救急のあり方を検討し、新たな制度構築を行うこと。

その他合計27件





## Topics 1

### 教育こども委員会の活動報告

#### 1 広島県「平和教育・教育改革」調査

年に1度行っている市外への調査先として、今年は広島県を選びました。神戸市でも不登校支援の検討が始まっており、全国的にも注目されている広島県の取り組みを学ぶ絶好の機会でした。



▲本川小学校平和資料館にて

報告書は  
こちら▶▶▶



#### 2 「個別最適な学び」東京大学・中邑先生のご講演



▲教育こども委員会 参考人招致の様子

10月の委員会の際に、広島県とも連携をされている東京大学の中邑賢龍先生のご講演をオンラインでお聞きました。

中邑先生の  
取り組みは  
こちら▶▶▶



新型コロナワクチン接種コールセンター ☎078-277-3320 受付時間：平日(月~金) 8:30~20:00 休日(土日祝) 8:30~17:30



神戸市議員

作成者 **山口 由美**

西区選出4期目

ご意見・ご感想は…

山口由美市政事務所 TEL/FAX 078-777-6933  
E-mail.yamaguchi@yumiguma.com





**Topics**  
**2**

## 決算特別委員会での質疑

### アルゼンチンアリ(特定外来生物)の対策について

アルゼンチンアリは南米が原産のアリで、繁殖力が極めて高く、在来のアリを駆逐するなど、生態系への影響が危惧されています。ヒアリ等とは異なり毒針を持たないことから人体への直接的な健康被害はないものの、集団で建物内に侵入して不快感を与えることがあります。



▲現場の切実な声を届けました



1990年に神戸で初めて発見されたアルゼンチンアリが西区でも確認されていますが、神戸市として現状の把握を行い、今後の対策を早急に検討すべきです。

山口



早急に調査し、対策を検討します。



福本局長

**Topics**  
**3**

## 世界パラ陸上競技選手権大会の日程決定



**KOBE 2024**

世界パラ陸上競技選手権大会

【開催日】 **2024年5月17日(金)~25日(土)**

【競技会場】 神戸総合運動公園 ユニバー記念競技場

【参加人数】 約100の国と地域より選手約1,300人  
(うち約400人は車いす利用者)



最新NEWS

世界パラ陸上競技連盟(WPA)の市長表敬



▲左から、久元市長、組織委員会会長の増田明美氏、WPA代表のポール・フィッツジェラルド氏、安井議長



# 市政報告

神戸市会議員 須磨区

あだち 和彦

須磨区  
版

神戸市中央区加納町6丁目5-1 電話 078-331-8181 (内線)7060

## 2030年 神戸空港国際化!

決算  
市会

総括質疑において  
『神戸空港の国際化』、  
『王子公園の再整備』等  
について質疑いたしました

令和3年度神戸市各会計決算に関し、  
決算特別委員会において  
市長及び副市長に対し総括質疑を行いました。  
「神戸空港の国際化」、「王子公園の再整備」等、  
未来の神戸市の発展に大きく寄与する重要な項目についての質疑であり、  
その要旨の概要(一部抜粋)をご報告させていただきます。



▲ 総括質疑を行う  
安達和彦議員  
(令和4年10月11日)





# 神戸空港の国際化について

**質問 | 安達和彦** 関西万博が開催される2025年には神戸空港に国際チャーター便の就航が可能となった。神戸空港の機能拡大については非常に歓迎されており、将来の就航について強い期待や要望を受けている。各都市からの就航に関するこのような期待や要望にもしっかりと応えていただきたいと考えるが、市長はどのように考えているのか。今後のサブターミナルやエプロンの拡張についての検討状況と併せて見解を伺いたい。

**答弁 | 久元市長** 諸外国都市との議員連盟の活動や議員各位の日々の活動において、神戸空港への国際線就航に対する強い期待やご要望をいただいているとお話を頂戴し、大変有難く受け止めている。そのご期待に沿えるよう、空港の必要な施設整備を着実に進めるとともに、観光やビジネス機会・新産業の創出など、幅広く議論・検討し、全市一丸となった戦略的な取組みを進めて参りたい。

現在の駐機スペースは、将来的な1日最大発着回数160回の航空需要への対応が困難なことから、現在の10スポットを21スポットに拡張し、空港の告示区域を約11ha拡張していく予定である。サブターミナルの整備にあたっては、カーボンニュートラルやSDGsの観点なども視野に検討を進め、2025年万博時に拡大する国内航空需要と国際チャーター便の受入に必要な機能を備えた施設とするため、概ね15,000～20,000㎡の施設が必要と考えている。

**質問 | 安達和彦** 時間が無い中、この好機を逃さず整備を急ぐ必要がある。神戸空港が新たなステージに入るわけであるから、かつての制約を持った限定的な考え方ではなく、一般財源も含めて様々な財源を積極的に活用しながら必要な施策、必要なインフラ施設整備を進めなければならないのではないのか。

**答弁 | 久元市長** 今回拡張が必要となる、駐機スペースを含む空港基本施設は、他の自治体同様、公共事業として神戸市が整備することとしており、財源については、国の補助制度を活用しながら、起債をはじめ一般財源等を活用し整備することを考えている。サブターミナルの整備にあたっては、整備主体や規模・財源等について、現在、関西エアポートと協議を進めているところである。

**質問 | 安達和彦** 国際化を契機としたまちづくりについては、これまでにはない大胆な発想で進めるべきである。例えば、空港への輸送機関については、現在のポートライナーや市が検討しているバスの拡充だけでは十分とは言い難い。以前検討していた地下鉄と阪急の相互直通は頓挫しているが、阪急のみならずJRなども含めた民間事業者と延伸の検討を行うべきではないか。また、物理的な課題はあるかもしれないが、三宮駅と新神戸駅を地下街で結ぶなど、思い切った発想での取り組みが必要と考えるが。

**答弁 | 今西副市長** 神戸空港が関西国際空港を補完する空港としての役割を十分に果たせるよう、大胆な発想で利便性や都市空間の魅力の向上・強化などにしっかりと取り組んでいかなければならない。神戸空港の国際化の道筋が見えたことから、改めてアクセス手段を幅広く検討していきたいと考えている。具体的には、バスによるアクセス強化のほか、ポートライナーの8両化等による輸送力増強、さらにはご指摘の新たな鉄軌道の整備なども含めて、民間事業者とも意見交換を行い、実現可能性の検討を深めてまいりたい。

ご提案の新神戸駅から三宮駅間を地下街として結ぶことについては、最短ルートであるフラワーロードの地下に神戸市営地下鉄等が通っており、物理的に空間が確保できない状況ではあるが、一方で、空港の国際化という大きなチャンスに、従来にとらわれない大胆な発想でまちの賑わいを創出することは重要であると認識している。

**質問 | 安達和彦** ハーバーランド街びらき30周年の記念式典が行われ、市長から、「ポートループ、連節バスはLRTの先駆けである」と、LRT敷設に向けた非常に前向きな発言があった。LRTは、回遊性の向上に資する移動手段としてだけでなく、それ自体が人々を惹きつける魅力的な観光資源になるものであり、大きな導入効果があると考えているが、空港の国際化を踏まえた今後の展望について、どのように考えているのか。

**答弁 | 今西副市長** LRTについては、低床型で高齢者にも乗り降りしやすく人に優しい移動手段であり、回遊性の向上、CO2削減にも効果的であるとともに、それ自体が観光資源となり、都市魅力の向上にも資する交通手段として注目している。

**質問 | 安達和彦** 神戸空港の国際化で、国際都市としてのブランド力が高まる。国際化までにしっかりとしたインバウンド対策を進めていくべきである。神戸の歴史を踏まえた観光戦略として、ドイツ語やフランス語、ヴィッセル神戸にイニエスタがいることからスペイン語などヨーロッパの言語に対応する全市的な方針を明確に打ち出し、神戸空港と三宮、三宮と新神戸を結ぶエリアにおける、観光施設・地下鉄などの案内表示や放送に反映していくべきではないか。

**答弁 | 今西副市長** 欧米豪の海外旅行者4億人のうち日本を訪れるのは約300万人に留まっており、欧米豪から多くの旅行者を取り込むことが大きな課題であると認識している。委員のご指摘も踏まえて、神戸の玄関口でもある新神戸駅や三宮駅において、デジタルサイネージ等を活用し、欧米豪を意識した映像を流す等の取り組みを実施したい。



▲ 安達議員の質疑に対し答弁する久元市長(総括質疑)



**質問 | 安達和彦** 依然、大学誘致への否定的な意見もあると聞く。若年定住・交流人口の増加などを図り、神戸を持続可能な発展の軌道に乗せることは喫緊の課題であり、少子化が進む中、大学側は学生が確保しやすい大都市中心部への立地志向を高めているこの機を逃さず、質の高い大学誘致を実現することが不可欠である。

**答弁 | 久元市長** 15歳～24歳の転入者のうち市外からの転入率は7割以上にのぼっている。この層の転入の動きは非常に活発であり、若年者の人口減少が進む中で、市外からの転入を増加していくうえで大学は大きな動機となる。大学入学時は京阪神の3府県の中で兵庫県のみが転出超過となっており、神戸で学ぶ意義やメリットを生み出さないこうした傾向に拍車がかかり、神戸市や市民にとって大変大きな損失となる。

王子公園はその立地の優位性から、インセンティブがなくても大学誘致が可能であると考えており、大学を誘致するのに適した場所であると認識している。大学誘致を表明して以降、複数の大学から問い合わせをいただいていることから、王子公園への大学立地に高い関心が寄せられている。若年定住・交流人口の増加や都市ブランドの向上を図り、持続可能な神戸の発展を実現するためには、大学誘致は極めて有力な選択肢である。

**質問 | 安達和彦** これまでも多くの自治体が、教育・文化水準の向上や若年人口の獲得を志向し大学誘致に奔走してきているが、それらの自治体は大学を誘致したことによる効果についてどのように評価しているのか。

**答弁 | 今西副市長** 回答のあった市町村のうち約4分の1にあたる302市町村が大学キャンパス等の誘致の経験があり、また、155市町村が今後大学等の誘致を予定・検討しており、大学を求める自治体が非常に多いことがわかる。

**質問 | 安達和彦** 競技大会の成功はもちろん、スポーツを通じた交流の輪をひろげ、障害者をはじめ誰もが暮らしやすいまちづくりを進めるといった基本理念のとおり、大会の意義を深掘りし、障害や多様性に対する理解、共に生きる社会の実現という大会のもたらす価値を、財産として根づかせてこそ、真に大会が成功したと言える。真の成功に向けた決意を伺いたい。

**答弁 | 久元市長** 神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会については、世界最高峰のパラ陸上競技大会であり、2024年8月に開催されるパリ・パラリンピックの最終選考会に位置付けられる重要な大会と認識している。ご指摘のように、こうした大会がもたらす価値を将来にわたって根付かせることが大変重要であると考えている。開催機運を醸成し、大会意義を浸透させていく。

**質問 | 安達和彦** 様々なイベントの成功において、ボランティアの確保・育成は非常に重要であると考えている。世界パラ陸上においても、大会の成功に向けてはもちろんのこと、パラスポーツへの関心を高めたり、大会を通じて人々の交流の輪をひろげたりしていくためには、ボランティアの果たす役割は非常に大きいと考える。数多くのボランティアをどのように募り、どのように活躍してもらおうと考えているのか。

大学が立地したことで、まちの活性化への寄与や、官学連携事業などによるまちづくりへの助言、教育環境の充実などの効果があったとされている。多くの大学では、大学施設や公共施設に交流拠点を設けることや、商店街の空き店舗を活用した活動など大学と地域との交流も実施されている。大学立地により多くの若者が地域に集うことで、賑わいが創出され、学生や教職員の消費活動や施設建設に伴う経済効果がもたらされる。

**質問 | 安達和彦** 動物園については、今後のビジョンが示されておらず、市民が王子公園再整備に不安を抱く要素となっているのではないか。また、面積については、今後動物の売買が世界的に難しくなることなども踏まえ、ただ広くするのではなく工夫することで適切な動物飼育の面積を確保するべきである。今後のビジョンを早期に明確化すべきであると考えているが。



**答弁 | 油井副市長** 今後の動物園のあり方を考える上では、動物の入手が困難になる点も考慮し、種の保存に貢献しながら動物園として持続可能となるよう、飼育種や頭数をコントロールしていくためのコレクションプランを策定する必要がある。施設更新においては、動物種ごとに定められた「飼育ガイドライン」も参考にしながら、立体的利用など施設配置の工夫を凝らし敷地を有効に活用することで、適切な動物飼育の面積を確保していきたい。

**質問 | 小原副市長** 本大会では大会期間を通して延べ3千人のボランティアを募集する。具体的には、募集開始の告知を令和5年2月頃から開始し、大会開幕1年前となる令和5年5月から募集を開始し、募集にあたっては、大学や専門学校など諸団体に依頼していく。ボランティアの活躍が、選手が最大限に力を発揮する一助となり、大会そのものの成功につながると思う。

**質問 | 安達和彦** 大会には、世界の100の国・地域から、2,300名もの選手・スタッフが来日することに加え、マスコミ等の来訪も見込まれる。灘の酒などの神戸ならではの文化・資源をはじめ、医療産業都市としての取り組みなど、世界に誇れる「神戸」を発信する絶好の機会ともなる。大会を通じて、神戸を世界に発信し、神戸の存在感をさらに高める取り組みをしてもらいたいと考えているが。

**答弁 | 小原副市長** 具体的な取り組みとして、1つ目として、大会期間中、マスコミをはじめ、選手や役員等関係者に、大会期間中、神戸の街を知っていただくために、各ホテル等でインフォメーションデスクを設置し、観光等の案内を行っていく。2つ目として、本市ではユニバーサルツーリズムを推進しており、神戸観光局公式サイトにおいて、障害を持った方でも積極的に観光に出かけるきっかけになるようなモデルコースの作成や動画による紹介などユニバーサルツーリズム情報を発信していく予定である。さらに、まちの魅力や地域産品を知ってもらうため、会場周辺等で展示や試食コーナーを設置するよう検討している。



**質問 | 安達和彦** 公文書は市の諸活動や歴史的事実の記録であり、過去の成功事例や失敗事例、あるいは過去の事業等が現在の神戸にどのような影響を与えているかなど、歴史に学び、過去の経験を生かしていくことが重要であると考えている。市の職員こそ積極的に利活用しなければならないと考えているがどうか。

**答弁 | 今西副市長** 神戸の歴史や営みを正しく伝え、歴史に学び、過去の経験を生かし、次代の文化の創造やまちづくりの推進につながる政策形成等に資する施設となるよう、歴史公文書館の整備に努め、利活用を積極的に進めてまいりたい。



▲ 歴史公文書館になる予定の国の登録有形文化財である岡方倶楽部

## 令和4年決算特別委員会 建設局 質疑要旨(抜粋)

決算特別委員会(令和3年度決算)における局別審査では、私は建設局を担当し、王子公園再整備の中核である動物園のリニューアル、神戸ハーベスト等について質疑いたしましたので、その要旨をご報告させていただきます。

**質問 | 安達和彦** 橋梁等安全点検について、昔からの目視や打検のみではなく、所謂非破壊検査等の新技術を活用した点検を実施することで、より効率的な維持管理に繋がると思います。塗装などがあって表面だけでは分からない部分も点検可能な非破壊検査について、今後の活用をどう考えておられるか。

**答弁 | 小松副局長**

委員ご指摘の通り新技術を活用することで、より効率的、効果的な点検を実施することが出来ると認識している。

市職員の技術力向上の研修も含め、本年6月に国土交通省と連携し、ドローン等の新技術を活用した橋梁点検新技術のデモンストレーションを開催しています。

今年度の橋梁点検では、国土交通省デモンストレーションで紹介されたその他の新技術の活用についても検討していきたいと考えます。

**質問 | 安達和彦** 大型の道路案内標識について、吊り下げ式標識が腐食等で落下するなど事故の例があり、台風等で標識が落下する事故も見受けられますが、神戸市ではこのような事故が起こらないように具体的にはどのような取り組みをされているのか。

**答弁 | 小松副局長** 他都市で落下事故例があったということで、それを契機に平成20年度より標識板を上下で固定するF型式標識に計画的に更新している。これまで約150基の更新が完了しており、残り200基についてもセーフティーネット対策としてワイヤー式バンドによる標識板の落下防止措置を講じており、順次F型式標識に更新していく予定です。

**質問 | 安達和彦** 神戸ハーベストについて、国の方でも9月9日に、国の食料安定供給・農林水産業基盤強化本部に於いて岸田総理より、下水汚泥等の未利用資源の利用拡大により肥料の安定供給を図ることの指示があったことから、国の方針にも合致しており、SDGsの観点からも積極的にこの神戸再生リンを生産して活用・推進すべきと考えるがどうか。



**答弁 | 石原担当局長** 昨今の社会情勢下において、神戸再生リンの積極的活用は非常に重要であると考えている。岸田総理の指示もあり、国土交通省も前向きに取り組む姿勢を見せており、令和8年完成目途の玉津処理場の再生リン回収施設の完成前倒しや他の処理場への展開も含め、国やJA兵庫六甲などの関係機関と連携し活用推進に努めていきたい。

**質問 | 安達和彦** 王子公園の再整備の中核は、そもそも動物園のリニューアルだと考えますが、動物園のリニューアルそのものについては、未だ具体的な提案もなく、市民を始め多くの方が関心を持っておられると思いますが、我々議会も何も聞かされておられません。リニューアルに当たってどのような観点から動物園の魅力向上を図っていくかと考えておられるのか。

**答弁 | 林局長** ご指摘の通り、王子動物園のリニューアルは王子公園全体の再整備の中心となる事業です。様々な観点から王子動物園の魅力向上を図ることが重要と考えます。飼育する動物の収集に関して、動物種の保存と保全という公的役割を担うべく、魅力ある動物コレクションプランというものにしていきたい。出来るだけ野生動物の生育環境を再現するなど、動物本来の魅力がより引き出され、生き生きと過ごすことで、来園者が見て楽しみながら環境教育等の学びに繋がられるような方法について、国内や海外での事例を参考に検討していきたい。



▲ 建設局に対して質疑する安達和彦議員(令和4年10月5日)



# 令和3年度決算を承認し9月市会が閉会

## 令和4年度9月市会で決算議案に代表質問を行いました

9月14日から10月25日まで

神戸市会第2回定例会の9月議会が開かれ、

令和3年度決算や関連議案の審議が行われました。

9月21日の本会議において

令和3年度決算についての代表質問を行いました。



9月21日の本会議において守屋議員・坊議員とともに  
決算議案に対する代表質問を行いました。

### 平井まち子の代表質問(要旨)

## 1 新型コロナウイルス感染症対策

### 対応の見直しと医療体制の正常化について

**Q** 国は新型コロナウイルスへの対応と社会活動の両立を進め、9月26日より「全数届出」が全国一律で見直される。運用の変更により、一時逼迫した医療体制が正常化することを期待する。しかし一方で基礎疾患のある方などからは、対応が後退するのではと心配の声も聞く。重症化リスクの

ある患者の入院体制はもちろん、軽症者も安心して自宅療養できる環境などの体制が整っているのか。  
またコロナ以外の通常医療や救急医療についても必要な方に医療が提供されるようになるのか、お伺いする。

### A (久元市長)

発生届が重症化リスクの高い方のみとなり、それ以外の方は健康状態の把握を保健所ができなくなる。神戸市では低リスクの方も安心して療養できるよう、自宅療養フォローアップセンターを強化し、24時間相談体制と、陽性者のオンライン登録を新たに実施をする。具体的には、医療機関で陽性診断を受けた方が陽性者登録フォームに自ら登録し、症状が悪化すれば自宅療養フォローアップセンターに相談し、病状に応じ医療機関への受診や往診を実施、緊急時には入院調整を行う。宿泊療養施設の利用、自宅療養支援セットの配送など、療養支援を希望する場合にもセンターに連絡をいただく。陽性となった際に医療機関で配布する案内チラシ、ホームページやデジタルサイネージ、つり広告などでも広報を行い周知徹底

する。一方、通常医療や救急医療をしっかりと実施をしていくことが重要だ。市民病院では第7波ピーク時に、コロナ対応に加えてスタッフの感染なども出たが、早期に入院・手術を要する患者はできる限り延期をせず対応してきた。救急も、最大限の救急患者の受け入れを継続している。

今後も重症化防止対策を重点としつつ、重症化リスクの高低に関わらず、万全を期ししっかりとフォローアップを行っていきたい。





# 人口減少対策として 長田区の住環境を守る

長田区は地域によって管理不全の空家空地が多くなっており、住環境の悪化が大きな課題です。特に春夏は、空家空地に繁茂する草木が近隣の住宅や道路にまで迷惑な状態になっているとの相談が多く寄せられます。ご相談への対応の中で感じてきた課題について質問しました。



## 2 空き家・空き地対策

### 措置基準の見直しについて

**Q** 神戸市では平成28年に空き家空き地対策計画を策定し、一定の成果はあるが課題も見えてきた。指導を繰り返しても改善されない事案で、悪質な例では、解決のために勧告、氏名公表、命令、代執行と強い措置へと進んでほしいが、例えば草木の繁茂の場

合は特定空き家の中で「生活環境保全」に分類され、悪影響の程度と危険等の切迫性が「地域住民等の生活環境に著しい危険を及ぼすおそれがある」と勧告相当となるが、「著しい」と判断される例はほとんど無い。何年も改善の兆しも無い物件が隣にあれば、著しい危険を感

じるもので、当事者と市とで感じ方に乖離がある。また雑草、立木の繁茂では基本的に勧告相当までの対応だが実態に合っているのか。より市民に寄り添った措置が取れるよう判断基準を見直すべきではないか。

**A** (久元市長)

本市の空き家・空き地対策では、法律、条例に基づく厳格な指導とともに、事情に応じて様々な技術的支援を行っている。指導に反応の無い所有者に職員による戸別訪問を行うことや、弁護士を派遣し、所有者の抱える法的な課題の解決の道筋をつけ、改善につながる取組も行っている。一方で、改善が見られない案件では勧告を行うことは極めて重要との考えは議員と全く同じだ。しかし雑草が繁茂しているような事例は多数あるが、一律に勧告を実施することが、法律の予定するところかどうかは議論があり、やはり個別の空き家の状況、周囲に与える影響、あるいは保安上、危険な状態になることが予見されるのかを個別に判断をして、適切に勧告を実施していきたい。

#### ■ 特定空き家空地等に対する措置の流れ



#### ■ 「神戸市空き家空地対策の推進に関する条例」に基づく特定空地等判断基準

分類	悪影響の程度と危険等の切迫性		「著しい」と判断される例がほとんどなく勧告が活用されていないのが現状	
生活環境保全 (雑草・立木の繁茂)	地域住民等の生活環境に悪影響を及ぼしている	地域住民等の生活環境に著しい悪影響を及ぼしている	- ※	- ※
措置の範囲	助言又は指導相当	勧告相当	命令相当	代執行相当

※通常は実施しないが、市長が特に必要と認める場合は実施することができる。(制定日：平成28年8月1日)

### 指導のできない空き家空き地について

**Q** (再質問)

特定空き家の中には、所有する企業の代表者が亡くなり、親族やその他の役員にも連絡がつかず措置ができない事案がある。長田区では広範囲の開発を行なった事業者がこのような状態になり、放置された道路や山林も多くある。今後住民の生活環境に大きな影響が出る恐れがあり、対応方法を研究し、早急に対応策を講じるべきと考えるがどうか。

**A** (油井副市長)

代表者の死亡により不在となった法人については、所有者不明とまでは言えず、現行法上では、清算人選任申立てを行うことが考えられる。しかし利害関係人でない市がその選任を申し立てることができず、注意深く経過観察を行うほかないのが現状だ。ただ、来年の民法改正により、従来の財産管理人、清算人のように、対象者の全財産を対象

とするだけでなく、個々の土地・建物の管理に特化した財産管理制度の創設が予定されている。詳細はまだ明らかではないが、特にその周辺への危険が切迫している空き家については、本市として当該制度をどう活用できるか、関係機関と協議をしながら、管理不全空き家・空き地対策に取り組んでまいりたい。





10月4日の決算特別委員会 建築住宅局審査において

- 建物の老朽化、草木の繁茂、擁壁の崩壊の危険など複数の課題のあるケースへの対応
- 通報者への進捗報告や措置状況の可視化などについても質疑しました。

### 3 公園の利活用

#### 未来への持続可能な公園づくりについて

**Q** 長田区の北部のように開発から年月の経った地域では、古く高くなった立木や繁茂しすぎた植栽が近隣の生活環境や景観に悪影響を与えている公園が数多い。ただ繰り返し草木の剪定を行うだけでなく、一部でも別の用途に転活用したり、場合によっては再編するなどストックの見直しを行い、持続可能な公園の活用をさらに進めるべきと考えるが、見解をうかがいたい。

**A** (油井副市長) 本市では都市公園における社会情勢の変化や市民ニーズ等に柔軟に対応するために、KOBEパークリノベーションを策定し、取り組みを進めている。具体的には、平野展望公園で利用頻度の少ない遊具コーナーを市民農園に転換、大和公園では公民連携で広場の一部に新たな地域共生拠点となる施設を設置した。他所では保育所や

児童福祉施設を建設するなど、他の公益的用途への転用も行っている。また活用が見込めない施設の撤去、見通しを阻害する植栽の除去など、公園施設の簡素化にも取り組んでいる。今後も、地域にとって必要なオープンスペースは確保しながら、地域特性に応じて整備等に当たっていききたい。



▲区民の憩いの場として親しまれる観音山公園も、草木がうっそうとしがちで相談の多い公園です。

### 4 全ての子供達の学びを応援！

#### 教育格差を是正のための特色ある学習支援について

**Q** 近年「親ガチャ」や「受験は課金ゲー」という表現が流行り、社会格差に対する若い人の無力感が感じられる。足立区では、成績上位で学習意欲も高いが家庭の事情により学習機会の少ない生徒に対して、指導力の高い講師が指導し、超難関校等への進学を目指す学習支援を行っている。学歴が人生の全てでは無いが、難関校への進学は社会格差を乗り越える大きなチャンスになる。家庭の事情に左右されることなく高いレベルの学習を支援する場が神戸でも必要ではないかと考えるが、見解をお伺いする。

**A** (小原副市長) 神戸市では生活困窮者自立支援法に基づき、市内12か所で対面型の学習支援を実施しているほか、オンラインでの学習支援も実施している。さらに令和3年度から、中学生を対象に、無償で学習支援を実施する地域団体に補助金の交付や運営支援を行う「学びへつなぐ地域型学習支援事業」を開始した。小学校の学習内容からやり直す子から、受験対策をしたい子まで参加者は様々で、それぞれに合った支援を提供することが重要だ。基本、講師1人に対し児童2人から4人の個別指導方式を採用しており、一人一人の状況に



合わせた丁寧な学習支援を行っている。「学びへつなぐ地域型学習支援事業」では株式会社創造学園と連携協定を結び、指導方法や教材に関するアドバイスをいただくなど、質の高い支援の提供に努めている。その結果、昨年度の受講生で有数の進学校へ合格した子供もいる。今後とも、成績や学習意欲にかかわらず、家庭の状況等に応じて利用しやすいよう、様々な形で支援を提供していきたい。

議事録、録画配信は神戸市会ホームページ



神戸市会

検索





## 5

## 神戸から世界へ、女子サッカーのさらなる飛躍を！

## INAC神戸レオネッサとの連携によるPR活動について

**Q** 本市に拠点をおくINAC神戸レオネッサは2021年に開幕した女子サッカーのプロリーグWEリーグにおいて優勝を飾ったが、女子サッカーの認知度は低く、盛り上がりが見られなかった。INAC神戸への注目を高

めることは、神戸にとっても有益と考えている。チームとしても、選手が行政や地域と協働し、一緒に地域を盛り上げていきたいとの思いがある。市としても、チームの取り組みと連携し、例えばファッション産業、または観光の

PRを行う場面で、選手がアンバサダー、イメージキャラクターなどの役割を担うことで神戸の魅力の発信と女子サッカーの振興と選手への支援にも繋がると考えるが、見解をお伺いする。

**A** (久元市長)

神戸市に本拠を置くトップスポーツチームの存在は競技の普及や発展のみならず、都市のPRや、都市イメージの向上にも寄与する。これまでも子宮頸がん検診の受診啓発ポスター、ふるさと納税のPR、コロナワクチン接種啓発動画といった様々な場

面でチーム・選手の協力をいただいていた。今後これまで以上に連携を図り、ファッションなどの地場産品や、観光地のPRについても協力をいただきたい。神戸の魅力とINAC神戸や選手双方の効果的な情報発信方法など、具体的に検討を進め、実施に移していきたい。



▲10月23日のWEリーグ開幕に向けて初めて神戸市による壮行会を開催。応援する市会議員の会会長としてエールを送りました。



**INAC KOBE LEONESSA**  
INAC神戸レオネッサ

2021年に開幕した日本女子プロサッカーリーグ(WEリーグ)の初代王者となるなど、数々のタイトルを獲得してきた神戸市をホームタウンとする女子サッカーチーム。「サッカーを中心としたすべてのスポーツを通して、地域社会を明るく元気にする」ことを目的としホームタウン活動を行っています。

【ホームページ】



## 6

## 神戸らしいファッション文化の振興

## 地場産品を購入できる場の常設について

**Q** 「神戸らしいファッション文化を振興する条例」が施行され1年あまりが経った。条例に基づきファッション美術館での企画展やポスターのコンテストによる市民への啓発や、現在実施中の神戸ブランドエール・クーポンによる地場産業の消費喚起などを行ってきたが、「市民が地場産品等に接することのできる場の提供に努める」点についてはまだ実現の兆しが無い。例えば再整備が行われる2号館や新神戸駅、または神戸を象徴するような観光地などで、神戸のファッション産品を実際に手に取り、購入もできる場所をぜひ常設してほしいが、どうか。

**A** (今西副市長)

神戸の地場産品を手に取り、感じ、購入できる場所の設置は、インバウンドも含めた認知度向上や、消費促進の観点からも効果があると考えている。

なお、常設の場所の設置には、地場産業に係る事業者の協力が必要で、事業者のニーズや意向を聞きながら、引き続き検討したい。具体的な場所として、三宮駅周辺、新神戸駅といった、人が集まる公共空間や観光の結節点で場所が確保できないか検討したい。

神戸のファッション産業を応援する  
施策を実施中です！



WEBクーポンを取得して  
対象の神戸ブランド産品を  
最大 **30%OFF**  
でお買い物

■ クーポンご利用期間  
令和5年2月15日(水)まで

※但し、本事業が早期に終了した場合はその期間に準ずる

## ■ クーポン対象製品

神戸のファッション産業関連製品が対象です。

【製品カテゴリー】神戸洋服、アパレル、神戸靴、ケミカルシューズ(既製の革靴含む)、神戸洋家具、真珠加工品、パン、コーヒー、スイーツ(和菓子含む)、清酒、神戸ワイン、スポーツ用品、美容製品、それらに関する製品

利用はこちら



お問い合わせ  
連絡先

自由民主党  
神戸市会議員団

中央区加納町6-5-1 市役所1号館28階  
TEL. 078-322-5846  
FAX. 078-322-6164

平井まち子  
事務所

長田区五位ノ池町3-9-30  
TEL.& FAX. 078-643-0647(電話は月~金 9時~17時)  
machiko.h@earth.ocn.ne.jp